

令和 5 年度

西海市各会計歳入歳出決算及び
基金運用状況審査意見書

西 海 市 監 査 委 員



6 西海監第 20 号
令和 6 年 8 月 19 日

西海市長 杉澤 泰彦 様

西海市監査委員
西海市監査委員

井田 利定
杉山 誠治



令和 5 年度西海市各会計決算及び基金運用状況の審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項及び第 241 条第 5 項の規定により審査に付された
令和 5 年度西海市各会計決算及び基金運用状況の審査を行ったので、その意見
書を送付します。

目 次

1. 審査の対象	1
2. 審査の期間	1
3. 審査の方法	1
4. 審査の結果	1
決算総括	2
決算額の推移・財政力指数等	3
一般会計	
1. 決算の概要	4
(1) 決算規模	
2. 歳入について	4
(1) 歳入決算の概要	
(2) 財源別歳入状況	
(3) 款別歳入状況	
3. 歳出について	16
(1) 歳出決算の概要	
(2) 性質別歳出状況	
(3) 款別歳出状況	
特別会計	
国民健康保険特別会計（事業勘定）	
1. 決算の概要	26
(1) 歳入	
(2) 歳出	
国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）	
1. 決算の概要	30
(1) 歳入	
(2) 歳出	
後期高齢者医療特別会計	
1. 決算の概要	34
(1) 歳入	
(2) 歳出	
交通船特別会計	
1. 決算の概要	38
(1) 歳入	
(2) 歳出	
介護保険特別会計（保険事業勘定）	
1. 決算の概要	42
(1) 歳入	
(2) 歳出	
介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	
1. 決算の概要	46
(1) 歳入	
(2) 歳出	

工業団地整備事業特別会計	
1. 決算の概要	50
(1) 歳入	
(2) 歳出	
財産に関する調書	
一般会計	54
特別会計	57
むすび	59

※この決算審査意見書中の構成比率の数値は、四捨五入しているため、内訳の合計が 100%にならない場合がある。

令和５年度西海市各会計歳入歳出決算審査意見書

１．審査の対象

令和５年度西海市一般会計歳入歳出決算

令和５年度西海市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

令和５年度西海市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

令和５年度西海市交通船特別会計歳入歳出決算

令和５年度西海市介護保険特別会計歳入歳出決算

令和５年度西海市工業団地整備事業特別会計歳入歳出決算

２．審査の期間

令和６年７月１７日から８月１９日まで

３．審査の方法

各会計の決算審査にあたっては、予算が適正かつ効率的に執行されているか、財政運営は健全か、自主財源は確保できているか等に加え、各課主要事業の事務が適正であるかに主眼を置き、送付を受けた各会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書、その他付属資料について、関係諸帳簿と照合すると共に関係者からの説明聴取等、通常実施すべき審査手続きを実施した。

４．審査の結果

審査に付された令和５年度各会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、法令に準拠して作成されており、決算計数は関係諸帳簿及び証拠書類と照合した結果、誤りのないものと認められた。

また、各基金の運用状況を示す書類の係数についても、関係諸帳簿及び証拠書類と符合しており、誤りのないものと認められた。

決 算 総 括

令和５年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算額並びに執行状況については、図表１から図表３のとおりである。

図表１ 令和５年度歳入歳出決算額

(単位：円・％)

会 計 別		予算現額	決算額		差引残額	執行率	
			収入済額	支出済額		収入	支出
一 般 会 計		25,115,109,000	24,006,900,383	22,864,769,989	1,142,130,394	95.6	91.0
特 別 会 計	国保（事業）	4,015,895,000	3,880,134,905	3,829,843,775	50,291,130	96.6	95.4
	国保（直診）	190,011,000	185,966,728	153,023,165	32,943,563	97.9	80.5
	後期高齢者医療	409,245,000	407,169,761	404,840,722	2,329,039	99.5	98.9
	交通船	138,573,000	128,261,539	112,039,373	16,222,166	92.6	80.9
	介護保険（事業）	3,816,299,000	3,741,746,364	3,653,760,733	87,985,631	98.0	95.7
	介護保険（サｰビｽ）	17,981,000	18,270,559	16,598,829	1,671,730	101.6	92.3
	工業団地整備	2,530,550,000	2,530,551,434	2,530,330,432	221,002	100.0	100.0
	小 計	11,118,554,000	10,892,101,290	10,700,437,029	191,664,261	98.0	96.2
	合 計	36,233,663,000	34,899,001,673	33,565,207,018	1,333,794,655	96.3	92.6

図表２ 執行状況（歳入）

(単位：円・％)

会 計 別		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
一 般 会 計		25,115,109,000	24,195,463,790	24,006,900,383	5,221,246	183,342,161	99.2
特別会計	国保（事業）	4,015,895,000	3,937,799,736	3,880,134,905	3,459,623	54,205,208	98.5
	国保（直診）	190,011,000	185,966,728	185,966,728	0	0	100.0
	後期高齢者医療	409,245,000	407,853,869	407,169,761	125,113	558,995	99.8
	交通船	138,573,000	128,261,539	128,261,539	0	0	100.0
	介護保険（事業）	3,816,299,000	3,745,965,829	3,741,746,364	322,857	3,896,608	99.9
	介護保険（サｰビｽ）	17,981,000	18,270,559	18,270,559	0	0	100.0
	工業団地整備	2,530,550,000	2,530,551,434	2,530,551,434	0	0	100.0
	小 計	11,118,554,000	10,954,669,694	10,892,101,290	3,907,593	58,660,811	99.4
合 計		36,233,663,000	35,150,133,484	34,899,001,673	9,128,839	242,002,972	99.3

図表３ 執行状況（歳出）

(単位：円・％)

会 計 別		予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
一 般 会 計		25,115,109,000	22,864,769,989	943,159,000	1,307,180,011	94.6
特別会計	国保（事業）	4,015,895,000	3,829,843,775	0	186,051,225	95.4
	国保（直診）	190,011,000	153,023,165	0	36,987,835	80.5
	後期高齢者医療	409,245,000	404,840,722	0	4,404,278	98.9
	交通船	138,573,000	112,039,373	0	26,533,627	80.9
	介護保険（事業）	3,816,299,000	3,653,760,733	0	162,538,267	95.7
	介護保険（サｰビｽ）	17,981,000	16,598,829	0	1,382,171	92.3
	工業団地整備	2,530,550,000	2,530,330,432	0	219,568	100.0
	小 計	11,118,554,000	10,700,437,029	0	418,116,971	96.2
合 計		36,233,663,000	33,565,207,018	943,159,000	1,725,296,982	95.1

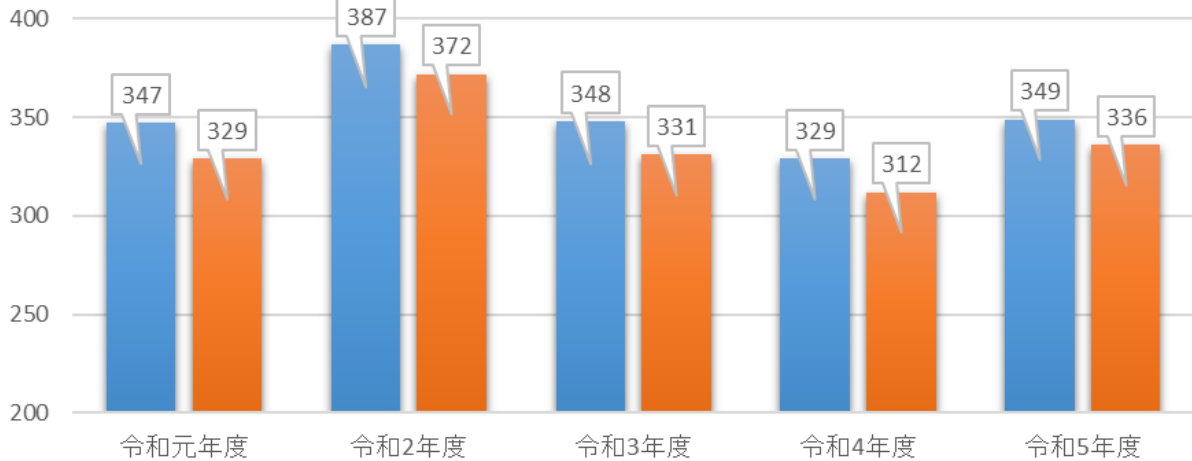
令和元年度から令和5年度までの総計決算額は図表4のとおりである。

図表4

単位: 億円

決算額の推移

■歳入 ■歳出



普通会計における財政力指数等は、図表5のとおりである

図表5 (決算統計による)

(単位: 千円)

区 分	令和5年度	令和4年度
基準財政需要額	11,299,131	11,149,297
基準財政収入額	3,269,323	3,201,571
標準財政規模	12,156,390	12,059,917
財政力指数	0.29	0.29
経常収支比率	87.8%	85.6%
実質収支比率	8.14%	8.73%
実質公債費比率	0.7%	△0.9%
公債費比率	-	-
債務負担行為を 含む公債費比率	-	-
起債制限比率	-	-
基金現在高	17,352,850	17,329,382
地方債現在高	19,229,203	19,719,363
債務負担行為額 (R6年度以降の支出予定額)	3,822,174	3,510,161

※基金現在高は、土地開発基金及び長崎県証紙購買基金を除いた数値である。

一般會計

一 般 会 計

1. 決算の概要

決算規模

令和5年度における決算は、歳入総額 24,006,900,383 円、歳出総額 22,864,769,989 円で、歳入歳出差引額 1,142,130,394 円、翌年度へ繰越すべき財源 153,010,000 円を差引いた実質収支額は、989,120,394 円の黒字となっている。

2. 歳入について

(1) 歳入決算の概要

歳入決算額の状況及び前年度との比較は図表6のとおりである。

本年度における歳入決算の状況は、予算現額 25,115,109,000 円に対し収入済額 24,006,900,383 円で、執行率 95.6%、調定額 24,195,463,790 円に対する収入率は 99.2% である。不納欠損額 5,221,246 円を計上し、収入未済額 183,342,161 円となっている。

また、前年度との比較においては、歳入総額で 426,643,107 円（1.7%）の減少となっている。主なものでは繰入金、地方交付税、財産収入が増加、及び国庫支出金、市債、繰越金が減少となっている。

図表 6

区 分	令和 5 年度							
	予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	執行率 ③/①	収入率 ③/②	③の構 成比率	不納欠損額 ④	収入未済額 ②－③－④
市 税	3,057,426,000	3,176,346,839	3,124,217,954	102.2	98.4	13.0	5,221,246	46,907,639
地 方 譲 与 税	233,156,000	233,156,445	233,156,445	100.0	100.0	1.0	0	0
利 子 割 交 付 金	700,000	700,000	700,000	100.0	100.0	0.0	0	0
配 当 割 交 付 金	8,754,000	8,754,000	8,754,000	100.0	100.0	0.0	0	0
株式等譲渡所得割交付金	10,920,000	10,920,000	10,920,000	100.0	100.0	0.0	0	0
法 人 事 業 税 交 付 金	39,952,000	39,952,000	39,952,000	100.0	100.0	0.2	0	0
地 方 消 費 税 交 付 金	651,919,000	651,919,000	651,919,000	100.0	100.0	2.7	0	0
ゴルフ場利用税交付金	31,018,000	31,018,225	31,018,225	100.0	100.0	0.1	0	0
環 境 性 能 割 交 付 金	15,531,000	15,531,000	15,531,000	100.0	100.0	0.1	0	0
国有提供施設等所在市町村 助 成 交 付 金	134,660,000	134,660,000	134,660,000	100.0	100.0	0.6	0	0
地 方 特 例 交 付 金	15,657,000	15,657,000	15,657,000	100.0	100.0	0.1	0	0
地 方 交 付 税	8,868,471,000	8,868,471,000	8,868,471,000	100.0	100.0	36.9	0	0
交通安全対策特別交付金	1,601,000	1,601,000	1,601,000	100.0	100.0	0.0	0	0
分 担 金 及 び 負 担 金	71,436,000	75,735,772	61,350,579	85.9	81.0	0.3	0	14,385,193
使 用 料 及 び 手 数 料	360,249,000	388,251,932	364,086,280	101.1	93.8	1.5	0	24,165,652
国 庫 支 出 金	4,043,754,000	3,189,965,475	3,189,965,475	78.9	100.0	13.3	0	0
県 支 出 金	1,745,595,000	1,660,002,794	1,660,002,794	95.1	100.0	6.9	0	0
財 産 収 入	146,164,000	229,218,357	153,471,433	105.0	67.0	0.6	0	75,746,924
寄 附 金	955,305,000	952,991,192	952,991,192	99.8	100.0	4.0	0	0
繰 入 金	1,174,632,000	1,174,344,471	1,174,344,471	100.0	100.0	4.9	0	0
繰 越 金	1,361,705,000	1,361,705,371	1,361,705,371	100.0	100.0	5.7	0	0
諸 収 入	180,355,000	251,412,907	229,276,154	127.1	91.2	1.0	0	22,136,753
市 債	2,005,500,000	1,722,500,000	1,722,500,000	85.9	100.0	7.2	0	0
自動車取得税交付金	649,000	649,010	649,010	100.0	100.0	0.0	0	0
合 計	25,115,109,000	24,195,463,790	24,006,900,383	95.6	99.2	100.0	5,221,246	183,342,161

決算前年度比較表

(単位：円・％)

令和 4 年度								前年度比較	
予算現額 ⑤	調 定 額 ⑥	収入済額 ⑦	執行率 ⑦/⑤	収入率 ⑦/⑥	⑦の構 成比率	不納欠損額 ⑧	収入未済額 ⑥－⑦－⑧	増 減 ③－⑦＝⑨	増減率 ⑨/⑦
3, 025, 038, 000	3, 165, 449, 229	3, 109, 997, 658	102. 8	98. 2	12. 7	6, 278, 691	49, 172, 880	14, 220, 296	0. 5
235, 253, 000	235, 253, 444	235, 253, 444	100. 0	100. 0	1. 0	0	0	△ 2, 096, 999	△ 0. 9
689, 000	689, 000	689, 000	100. 0	100. 0	0. 0	0	0	11, 000	1. 6
7, 395, 000	7, 395, 000	7, 395, 000	100. 0	100. 0	0. 0	0	0	1, 359, 000	18. 4
7, 141, 000	7, 141, 000	7, 141, 000	100. 0	100. 0	0. 0	0	0	3, 779, 000	52. 9
34, 708, 000	34, 708, 000	34, 708, 000	100. 0	100. 0	0. 1	0	0	5, 244, 000	15. 1
651, 495, 000	651, 495, 000	651, 495, 000	100. 0	100. 0	2. 7	0	0	424, 000	0. 1
29, 621, 000	29, 621, 550	29, 621, 550	100. 0	100. 0	0. 1	0	0	1, 396, 675	4. 7
13, 477, 000	13, 477, 000	13, 477, 000	100. 0	100. 0	0. 1	0	0	2, 054, 000	15. 2
136, 301, 000	136, 301, 000	136, 301, 000	100. 0	100. 0	0. 6	0	0	△ 1, 641, 000	△ 1. 2
15, 854, 000	15, 854, 000	15, 854, 000	100. 0	100. 0	0. 1	0	0	△ 197, 000	△ 1. 2
8, 761, 254, 000	8, 761, 254, 000	8, 761, 254, 000	100. 0	100. 0	35. 9	0	0	107, 217, 000	1. 2
2, 111, 000	2, 111, 000	2, 111, 000	100. 0	100. 0	0. 0	0	0	△ 510, 000	△ 24. 2
58, 367, 000	75, 174, 006	60, 309, 913	103. 3	80. 2	0. 2	0	14, 864, 093	1, 040, 666	1. 7
366, 138, 000	402, 374, 731	376, 464, 527	102. 8	93. 6	1. 5	0	25, 910, 204	△ 12, 378, 247	△ 3. 3
4, 051, 081, 000	3, 736, 552, 847	3, 736, 552, 847	92. 2	100. 0	15. 3	0	0	△ 546, 587, 372	△ 14. 6
2, 243, 602, 000	1, 650, 657, 242	1, 650, 657, 242	73. 6	100. 0	6. 8	0	0	9, 345, 552	0. 6
106, 957, 000	188, 752, 818	111, 410, 714	104. 2	59. 0	0. 5	0	77, 342, 104	42, 060, 719	37. 8
987, 671, 000	987, 818, 336	987, 818, 336	100. 0	100. 0	4. 0	0	0	△ 34, 827, 144	△ 3. 5
805, 678, 000	802, 427, 106	802, 427, 106	99. 6	100. 0	3. 3	0	0	371, 917, 365	46. 3
1, 451, 012, 000	1, 451, 012, 171	1, 451, 012, 171	100. 0	100. 0	5. 9	0	0	△ 89, 306, 800	△ 6. 2
182, 976, 000	324, 647, 506	301, 955, 623	165. 0	93. 0	1. 2	0	22, 691, 883	△ 72, 679, 469	△ 24. 1
2, 614, 600, 000	1, 949, 200, 000	1, 949, 200, 000	74. 6	100. 0	8. 0	0	0. 0	△ 226, 700, 000	△ 11. 6
437, 000	437, 359	437, 359	100. 1	100. 0	0. 0	0	0	211, 651	48. 4
25, 788, 856, 000	24, 629, 803, 345	24, 433, 543, 490	94. 7	99. 2	100	6, 278, 691	189, 981, 164	△ 426, 643, 107	△ 1. 7

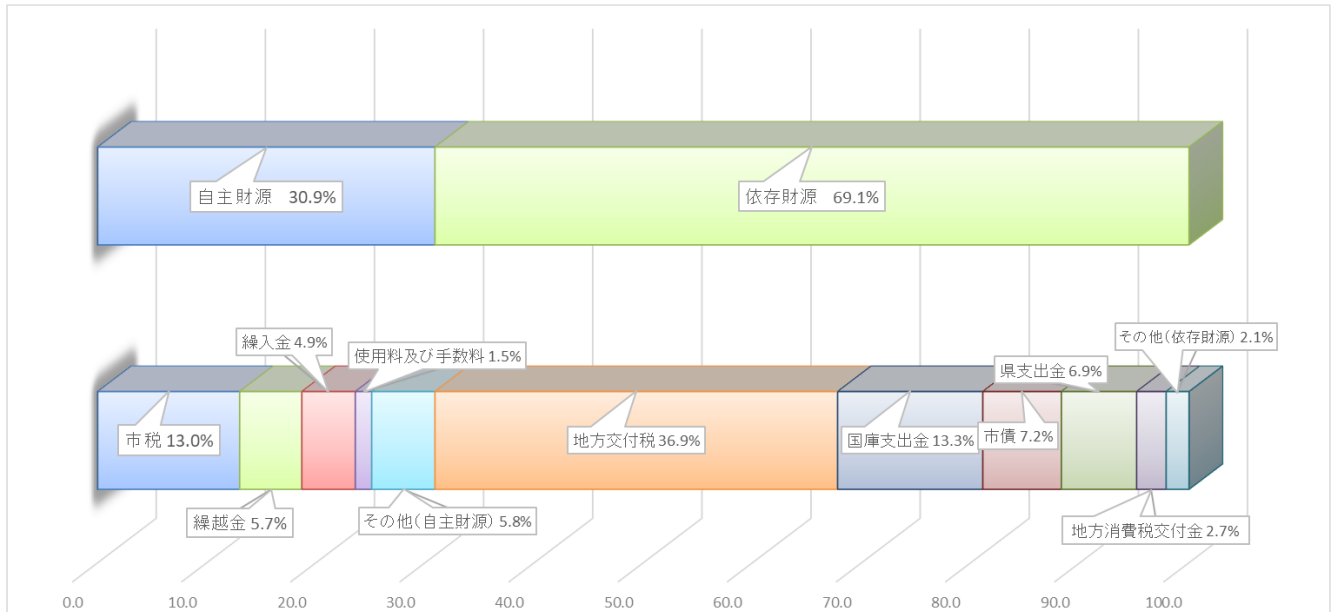
(2) 財源別歳入状況

財源別歳入決算の状況は図表7及び図表8のとおりである。

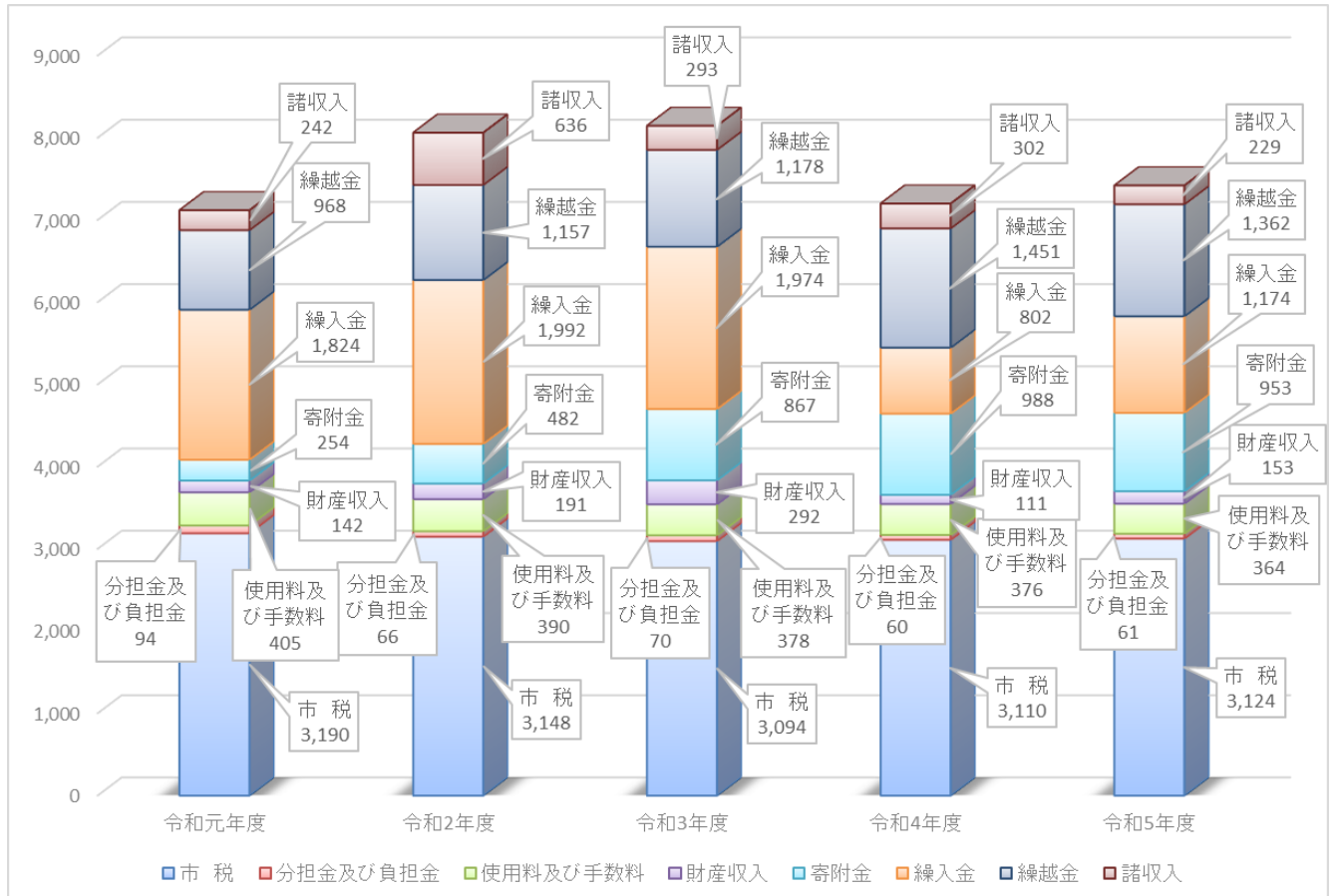
自主財源は、歳入全体に対して30.9%で、前年度との比較において構成比で1.4ポイント拡大し、金額で3.1%増加している。

依存財源は、歳入全体に対して69.1%で、前年度との比較において構成比で1.4ポイント縮小し、金額で3.8%減少している。

図表7 自主財源と依存財源



図表8 自主財源額の推移



※ 四捨五入のため各区分の額の合計が自主財源の合計額と合わない年度がある。

図表 9 自主財源と依存財源

(単位：千円・%)

区 分		令和 5 年度		令和 4 年度		増減額	増減率
		決算額	構成比	決算額	構成比		
自主財源	市 税	3,124,218	42.1 13.0	3,109,998	43.2 12.7	14,220	0.5
	分 担 金 及 び 金 担 金	61,351	0.8 0.3	60,310	0.8 0.3	1,041	1.7
	使 用 料 及 び 料 数	364,086	4.9 1.5	376,465	5.2 1.5	△ 12,378	△ 3.3
	財 産 収 入	153,471	2.1 0.6	111,411	1.5 0.5	42,061	37.8
	寄 附 金	952,991	12.8 4.0	987,818	13.7 4.0	△ 34,827	△ 3.5
	繰 入 金	1,174,344	15.8 4.9	802,427	11.1 3.3	371,917	46.3
	繰 越 金	1,361,705	18.4 5.7	1,451,012	20.2 5.9	△ 89,307	△ 6.2
	諸 収 入	229,276	3.1 1.0	301,956	4.2 1.2	△ 72,680	△ 24.1
	計	7,421,443	100.0 30.9	7,201,396	100.0 29.5	220,047	3.1
依存財源	地 方 譲 与 税	233,156	1.4 1.0	235,253	1.4 1.0	△ 2,097	△ 0.9
	利 子 割 交 付 金	700	0.0 0.0	689	0.0 0.0	11	1.6
	配 当 割 交 付 金	8,754	0.1 0.0	7,395	0.0 0.0	1,359	18.4
	株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	10,920	0.1 0.1	7,141	0.0 0.0	3,779	52.9
	法 人 事 業 税 交 付 金	39,952	0.2 0.2	34,708	0.1 0.1	5,244	15.1
	地 方 消 費 税 交 付 金	651,919	3.9 2.7	651,495	3.8 2.7	424	0.1
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	31,018	0.2 0.1	29,622	0.2 0.1	1,397	4.7
	環 境 性 能 割 交 付 金	15,531	0.1 0.1	13,477	0.1 0.1	2,054	15.2
	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	134,660	0.8 0.6	136,301	0.8 0.6	△ 1,641	△ 1.2
	地 方 特 例 交 付 金	15,657	0.1 0.1	15,854	0.1 0.1	△ 197	△ 1.2
	地 方 交 付 税	8,868,471	53.5 36.9	8,761,254	50.8 35.9	107,217	1.2
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,601	0.0 0.0	2,111	0.0 0.0	△ 510	△ 24.2
	国 庫 支 出 金	3,189,965	19.2 13.3	3,736,553	21.7 15.3	△ 546,587	△ 14.6
	県 支 出 金	1,660,003	10.0 6.9	1,650,657	9.6 6.8	9,346	0.6
	市 債	1,722,500	10.4 7.2	1,949,200	11.3 8.0	△ 226,700	△ 11.6
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	649	0.0 0.0	437	0.0 0.0	212	-
	計	16,585,457	100.0 69.1	17,232,147	100.0 70.5	△ 646,691	△ 3.8
合 計		24,006,900		24,433,543		△ 426,644	△ 1.7

※ 構成比欄の上段は財源別歳入計に対する構成比、下段は歳入総額に対する構成比を示す。

※ 各財源別計欄は、各区分欄の額(単位：円)の合計につき、千円未満を四捨五入した数値である。

自主財源収納状況表

(単位：円・%)

区 分	調 定 額 ①	収入済額 ②	収入率 ②/①	不納欠損額 ③	不納欠損率 ③/①	収入未済額 ④	収入未済率 ④/①
市 税	3,176,346,839	3,124,217,954	98.4	5,221,246	0.2	46,907,639	1.5
分 担 金 及 び 負 担 金	75,735,772	61,350,579	81.0	0	0.0	14,385,193	19.0
使 用 料 及 び 手 数 料	388,251,932	364,086,280	93.8	0	0.0	24,165,652	6.2
財 産 収 入	229,218,357	153,471,433	67.0	0	0.0	75,746,924	33.0
寄 附 金	952,991,192	952,991,192	100.0	0	0.0	0	0.0
繰 入 金	1,174,344,471	1,174,344,471	100.0	0	0.0	0	0.0
繰 越 金	1,361,705,371	1,361,705,371	100.0	0	0.0	0	0.0
諸 収 入	251,412,907	229,276,154	91.2	0	0.0	22,136,753	8.8
合 計	7,610,006,841	7,421,443,434	97.5	5,221,246	0.1	183,342,161	2.4
令 和 4 年 度	7,397,655,903	7,201,396,048	97.3	6,278,691	0.1	189,981,164	2.6

自主財源が歳入全体に占める割合は 30.9%で、前年度決算より 1.4 ポイント拡大、220,047 千円増加している。

(3) 款別歳入状況

1 款 市税

令和 5 年度市税は、調定額 3,176,346,839 円に対し収入済額 3,124,217,954 円で、対前年度比で 14,220,296 円、0.5%増加し、収入率は 98.4%で前年度比 0.2 ポイント上昇となっている。歳入全体に占める割合は 13.0%である。不納欠損額 5,221,246 円で収入未済額は 46,907,639 円となっている。

市税の収納状況

(単位：円・%)

区 分		令和 5 年度						
		調 定 額	収入済額	収入率	不納欠損額	不納欠損率	収入未済額	収入未済率
		①	②	②/①	③	③/①	④	④/①
市 民 税	現年度分	1,018,576,080	1,011,823,731	99.3	0	0.0	6,752,349	0.7
	過年度分	22,543,892	6,241,176	27.7	1,864,367	8.3	14,438,349	64.0
	小 計	1,041,119,972	1,018,064,907	97.8	1,864,367	0.2	21,190,698	2.0
固 定 資 産 税	現年度分	1,779,484,800	1,772,260,133	99.6	0	0.0	7,224,667	0.4
	過年度分	23,984,246	4,452,047	18.6	3,165,714	13.2	16,366,485	68.2
	小 計	1,803,469,046	1,776,712,180	98.5	3,165,714	0.2	23,591,152	1.3
軽自動車税	現年度分	123,365,700	122,691,152	99.5	0	0.0	674,548	0.5
	過年度分	2,080,211	437,805	21.1	191,165	9.2	1,451,241	69.8
	小 計	125,445,911	123,128,957	98.2	191,165	0.2	2,125,789	1.7
市たばこ税	現年度分	205,476,910	205,476,910	100.0	0	0.0	0	0.0
入 湯 税	現年度分	835,000	835,000	100.0	0	0.0	0	0.0
合 計	現年度分	3,127,738,490	3,113,086,926	99.5	0	0.0	14,651,564	0.5
	過年度分	48,608,349	11,131,028	22.9	5,221,246	10.7	32,256,075	66.4
	合 計	3,176,346,839	3,124,217,954	98.4	5,221,246	0.2	46,907,639	1.5

税目別の徴収状況は上記のとおりで、市税の決算額における現年課税分と滞納繰越分の状況は次のとおりとなっている。

現年課税分

調定額 3,127,738,490 円に対し、収入済額 3,113,086,926 円（収入率 99.5%）で不納欠損額 0 円（不納欠損率 0.0%）となっている。

滞納繰越分

調定額 48,608,349 円に対し、収入済額 11,131,028 円（収入率 22.9%）で不納欠損額 5,221,246 円（不納欠損率 10.7%）となっている。

なお、不納欠損の内容は次のとおりとなっている。

(単位：人・件・円)

区 分		個人市民税			法人市民税			固定資産税			軽自動車税			合 計		
		人数	件数	税額	人数	件数	税額	人数	件数	税額	人数	件数	税額	人数	件数	税額
地方税法	第15条の7第4項 執行停止3年経過	48	225	1,337,361	0	0	0	50	225	2,656,200	9	13	70,465	107	463	4,064,026
	第15条の7第5項 即時消滅等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	第18条第1項 時効完成	17	48	392,006	3	3	135,000	37	135	509,514	13	14	120,700	70	200	1,157,220
	(うち、執行停止に係るもの)	16	47	386,651	3	3	135,000	36	127	477,814	13	14	120,700	68	191	1,120,165
合 計		65	273	1,729,367	3	3	135,000	87	360	3,165,714	22	27	191,165	177	663	5,221,246

2 款 地方譲与税

調定額 233,156,445 円に対し収入済額 233,156,445 円で、収入率 100%、対前年度比で 2,096,999 円、0.9%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 1.0%である。

3 款 利子割交付金

調定額 700,000 円に対し収入済額 700,000 円で、収入率 100%、対前年度比で 11,000 円、1.6%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 0.1%未満である。

4 款 配当割交付金

調定額 8,754,000 円に対し収入済額 8,754,000 円で、収入率 100%、対前年度比で 1,359,000 円、18.4%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 0.1%未満である。

5 款 株式等譲渡所得割交付金

調定額 10,920,000 円に対し収入済額 10,920,000 円で、収入率 100%、対前年度比で 3,779,000 円、52.9%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 0.1%未満である。

6 款 法人事業税交付金

調定額 39,952,000 円に対し収入済額 39,952,000 円で、収入率 100%、対前年度比で 5,244,000 円、15.1%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 0.2%である。

7 款 地方消費税交付金

調定額 651,919,000 円に対し収入済額 651,919,000 円で、収入率 100%、対前年度比で 424,000 円、0.1%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 2.7%である。

8 款 ゴルフ場利用税交付金

調定額 31,018,225 円に対し収入済額 31,018,225 円で、収入率 100%、対前年度比で 1,396,675 円、4.7%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 0.1%である。

9 款 環境性能割交付金

調定額 15,531,000 円に対し収入済額 15,531,000 円で、収入率 100%、対前年度比で 2,054,000 円、15.2%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 0.1%未満である。

10 款 国有提供施設等所在市町村助成交付金

調定額 134,660,000 円に対し収入済額 134,660,000 円で、収入率 100%、対前年度比で 1,641,000 円、1.2%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 0.6%である。

11 款 地方特例交付金

調定額 15,657,000 円に対し収入済額 15,657,000 円で、収入率 100%、対前年度比で 197,000 円、1.2%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 0.1%未満である。

12 款 地方交付税

調定額 8,868,471,000 円に対し収入済額 8,868,471,000 円で、収入率 100%、対前年度比で 107,217,000 円、1.2%の増加となっている。

13款 交通安全対策特別交付金

調定額1,601,000円に対し収入済額1,601,000円で、収入率100%、対前年度比で510,000円、24.2%の減少となっている。歳入全体に占める割合は0.1%未満である。

14款 分担金及び負担金

調定額75,735,772円に対し収入済額61,350,579円で、収入率81.0%、対前年度比で1,040,666円、1.7%の増加となっている。歳入全体に占める割合は0.3%である。収入未済額は14,385,193円となっている。分担金及び負担金の内訳は次のとおりとなっている。

(単位：円・%)

区 分			令和5年度						
			調 定 額 ①	収入済額 ②	収入率 ②/①	不納欠損額 ③	不納欠損率 ③/①	収入未済額 ④	収入未済率 ④/①
負 担 金	民 生 費 負 担 金	老人福祉費負担金	26,487,580	26,487,580	100.0	0	0.0	0	0.0
		児童福祉費負担金	19,663,556	18,701,190	95.1	0	0.0	962,366	4.9
	衛 生 費 負 担 金	保健衛生費負担金	442,930	442,930	100.0	0	0.0	0	0.0
		清 掃 費 負 担 金	7,906,879	7,906,879	100.0	0	0.0	0	0.0
	農林水産業費負担金	農 業 費 負 担 金	13,723,827	301,000	2.2	0	0.0	13,422,827	97.8
	消 防 費 負 担 金	消 防 費 負 担 金	1,250,000	1,250,000	100.0	0	0.0	0	0.0
	小 計		69,474,772	55,089,579	79.3	0	0.0	14,385,193	20.7
	分 担 金	災 害 復 旧 費 分 担 金		0	0	0.0	0	0.0	0
農 林 水 産 業 費 分 担 金		5,909,250	5,909,250	100.0	0	0.0	0	0.0	
農林水産業費分担金（繰越明許）		351,750	351,750	100.0	0	0.0	0	0.0	
小 計		6,261,000	6,261,000	100.0	0	0.0	0	0.0	
合 計			75,735,772	61,350,579	81.0	0	0.0	14,385,193	19.0

・負担金

調定額 69,474,772 円に対し、収入済額 55,089,579 円（収入率 79.3%）となっている。

・分担金

調定額 6,261,000 円に対し、収入済額 6,261,000 円（収入率 100.0%）となっている。

15 款 使用料及び手数料

調定額 388,251,932 円に対し収入済額 364,086,280 円で、収入率 93.8%、対前年度比で 12,378,247 円、3.3%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 1.5%である。収入未済額は 24,165,652 円となっている。

使用料及び手数料の内訳は次のとおりとなっている。

区 分			令和5年度						
			調 定 額 ①	収入済額 ②	収入率 ②/①	不納欠損額 ③	不納欠損率 ③/①	収入未済額 ④	収入未済率 ④/①
使 用 料	総 務 使 用 料	総 務 使 用 料	25,594,985	25,233,885	98.6	0	0.0	361,100	1.4
	民 生 使 用 料	社 会 福 祉 使 用 料	8,500	8,500	100.0	0	0.0	0	0.0
		児 童 福 祉 使 用 料	3,994,014	3,994,014	100.0	0	0.0	0	0.0
	衛 生 使 用 料	保 健 衛 生 使 用 料	5,153,540	5,153,540	100.0	0	0.0	0	0.0
	農 林 水 産 業 使 用 料	農 業 使 用 料	511,789	511,789	100.0	0	0.0	0	0.0
		水 産 業 使 用 料	2,711,577	2,711,577	100.0	0	0.0	0	0.0
		林 業 使 用 料	9,369	9,369	100.0	0	0.0	0	0.0
	商 工 使 用 料	商 工 使 用 料	2,396,621	1,063,088	44.4	0	0.0	1,333,533	55.6
		観 光 使 用 料	182,040	182,040	100.0	0	0.0	0	0.0
	土 木 使 用 料	道 路 橋 梁 使 用 料	4,017,484	4,017,484	100.0	0	0.0	0	0.0
		河 川 使 用 料	32,783	32,783	100.0	0	0.0	0	0.0
		港 湾 使 用 料	3,874,526	3,874,526	100.0	0	0.0	0	0.0
		公 園 使 用 料	1,100	1,100	100.0	0	0.0	0	0.0
		住 宅 使 用 料	270,156,325	248,109,716	91.8	0	0.0	22,046,609	8.2
		合 併 浄 化 槽 使 用 料	7,679,207	7,255,397	94.5	0	0.0	423,810	5.5
	教 育 使 用 料	教 育 総 務 使 用 料	2,600	2,600	100.0	0	0.0	0	0.0
		小 学 校 使 用 料	9,100	9,100	100.0	0	0.0	0	0.0
		中 学 校 使 用 料	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		幼 稚 園 使 用 料	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		社 会 教 育 使 用 料	2,168,808	2,168,808	100.0	0	0.0	0	0.0
		保 健 体 育 使 用 料	4,273,150	4,272,550	100.0	0	0.0	600	0.0
	小 計		332,777,518	308,611,866	92.7	0	0.0	24,165,652	7.3
手 数 料	総 務 手 数 料	総 務 管 理 手 数 料	1,470,696	1,470,696	100.0	0	0.0	0	0.0
		徴 税 手 数 料	2,109,000	2,109,000	100.0	0	0.0	0	0.0
		戸 籍 住 民 基 本 台 帳 手 数 料	12,714,100	12,714,100	100.0	0	0.0	0	0.0
	民 生 手 数 料	児 童 福 祉 手 数 料	900	900	100.0	0	0.0	0	0.0
		老 人 福 祉 手 数 料	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	衛 生 手 数 料	保 健 衛 生 手 数 料	670,690	670,690	100.0	0	0.0	0	0.0
		清 掃 手 数 料	38,409,328	38,409,328	100.0	0	0.0	0	0.0
	農 林 水 産 業 手 数 料	農 業 手 数 料	450	450	100.0	0	0.0	0	0.0
	土 木 手 数 料	道 路 橋 梁 手 数 料	6,800	6,800	100.0	0	0.0	0	0.0
		河 川 手 数 料	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		港 湾 手 数 料	9,750	9,750	100.0	0	0.0	0	0.0
		住 宅 手 数 料	79,700	79,700	100.0	0	0.0	0	0.0
	教 育 手 数 料	教 育 総 務 手 数 料	400	400	100.0	0	0.0	0	0.0
		小 学 校 手 数 料	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		中 学 校 手 数 料	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		社 会 教 育 手 数 料	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		保 健 体 育 手 数 料	2,600	2,600	100.0	0	0.0	0	0.0
	商 工 手 数 料	商 工 手 数 料	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小 計		55,474,414	55,474,414	100.0	0	0.0	0	0.0
合 計			388,251,932	364,086,280	93.8	0	0.0	24,165,652	6.2

・使用料

調定額 332,777,518 円に対し、収入済額 308,611,866 円（収入率 92.7%）となっている。

・手数料

調定額 55,474,414 円に対し、収入済額 55,474,414 円（収入率 100.0%）となっている。

16款 国庫支出金

調定額3,189,965,475円に対し収入済額3,189,965,475円で、収入率100%、対前年度比で546,587,372円、14.6%の減少となっている。歳入全体に占める割合は13.3%である。

17款 県支出金

調定額1,660,002,794円に対し収入済額1,660,002,794円で、収入率100%、対前年度比で9,345,552円、0.6%の増加となっている。歳入全体に占める割合は6.9%である。

18款 財産収入

調定額229,218,357円に対し収入済額153,471,433円で、収入率67.0%、対前年度比で42,060,719円、37.8%の減少となっている。歳入全体に占める割合は0.6%である。収入未済額は75,746,924円となっている。

財産収入の内訳は次のとおりとなっている。

(単位：円・%)

</

・財産運用収入

調定額 99,794,594 円に対し、収入済額 93,368,897 円（収入率 93.6%）で、収入未済額 6,425,697 円（収入未済率 6.4%）となっている。

・財産売払収入

調定額 129,423,763 円に対し、収入済額 60,102,536 円（収入率 46.4%）で、収入未済額 69,321,227 円（収入未済率 53.6%）となっている。

19款 寄附金

調定額952,991,192円に対し収入済額952,991,192円で、収入率100%、対前年度比で34,827,144円、3.5%の減少となっている。歳入全体に占める割合は4.0%である。

減少の主な要因は、指定寄付金のうち、「ふるさと西海応援寄付金」は942,003,000円で、前年度と比較して30,634,786円（3.1%）減少している。

20款 繰入金

調定額1,174,344,471円に対し収入済額1,174,344,471円で、収入率100%、対前年度比で371,917,365円、46.3%の増加となっている。歳入全体に占める割合は4.9%である。

内訳は、財政調整基金繰入金491,448,000円、その他特定目的基金繰入金681,133,387円、国民健康保険特別会計(事業勘定)繰入金1,763,084円である。

21款 繰越金

調定額1,361,705,371円に対し収入済額1,361,705,371円で、収入率100%、対前年度比で89,306,800円、6.2%の減少となっている。歳入全体に占める割合は5.7%である。

22款 諸収入

調定額251,412,907円に対し収入済額229,276,154円で、収入率91.2%、対前年度比で72,679,469円、24.1%の減少となっている。歳入全体に占める割合は1.0%である。収入未済額は22,136,753円となっている。

内訳は、延滞金2,891,813円、遅延損害金533,364円、市預金利子101円、後期高齢者医療広域連合受託事業収入13,872,265円、実習指導受託事業収入15,000円、農業者年金事務受託事業収入1,025,100円、公社住宅管理受託事業収入4,407,770円、貸付金元利収入96,614,905円、弁償金734,379円、違約金及び延滞利息77,402円、雑入109,104,055円である。

23款 市債

調定額1,722,500,000円に対し収入済額1,722,500,000円で、収入率100%、対前年度比で226,700,000円、11.6%の減少となっている。歳入全体に占める割合は7.2%である。

24款 自動車取得税交付金

調定額 649,010 円に対し収入済額 649,010 円で、収入率 100%、対前年度比で 211,651 円、48.4%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 0.1%未満である。

3. 歳出について

(1) 歳出決算の概要

歳出決算額の状況及び前年度との比較は図表10のとおりとなっている。

令和5年度一般会計歳出決算は、予算現額 25,115,109,000 円に対して、支出済額 22,864,769,989 円で、翌年度繰越額 943,159,000 円を計上し、執行率 91.0%、不用額 1,307,180,011 円となっている。

前年度比較において 207,068,130 円 (0.9%) の減となっている。

特に減少が大きいものは、災害復旧費 534,348,618 千円 (59.8%減)、商工費 272,284,505 千円 (40.0%減)、衛生費 56,980,330 千円 (2.0%減) である。

歳出の主なものを款別構成比順にみると次のとおりとなっている。

() 内は構成比を示す。

① 民 生 費	6,972,433 千円 (30.5%)
② 総 務 費	4,829,362 千円 (21.1%)
③ 衛 生 費	2,836,284 千円 (12.4%)
④ 教 育 費	2,335,265 千円 (10.2%)
⑤ 公 債 費	2,262,205 千円 (9.9%)
⑥ 土 木 費	1,079,311 千円 (4.7%)
⑦ 農林水産業費	801,982 千円 (3.5%)
⑧ 消 防 費	745,328 千円 (3.3%)
⑨ 商 工 費	408,717 千円 (1.8%)
⑩ 災 害 復 旧 費	359,243 千円 (1.6%)

一般会計款別歳出

図表 10

区 分	令和 5 年度					
	予算現額 ①	支出済額 ②	執行率 ②/①	②の構 成比率	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③=④
議 会 費	178,103,000	174,040,463	97.7	0.8	0	4,062,537
総 務 費	5,311,973,000	4,829,361,909	90.9	21.1	351,145,000	131,466,091
民 生 費	7,424,301,000	6,972,432,927	93.9	30.5	133,042,000	318,826,073
衛 生 費	3,305,021,000	2,836,283,770	85.8	12.4	90,000,000	378,737,230
労 働 費	4,000	3,300	82.5	0.0	0	700
農 林 水 産 業 費	933,907,000	801,982,353	85.9	3.5	85,725,000	46,199,647
商 工 費	478,494,000	408,716,953	85.4	1.8	55,741,000	14,036,047
土 木 費	1,223,863,000	1,079,310,943	88.2	4.7	115,097,000	29,455,057
消 防 費	848,764,000	745,327,835	87.8	3.3	58,783,000	44,653,165
教 育 費	2,478,809,000	2,335,265,317	94.2	10.2	46,626,000	96,917,683
災 害 復 旧 費	500,677,000	359,243,260	71.8	1.6	7,000,000	134,433,740
公 債 費	2,262,571,000	2,262,204,959	100.0	9.9	0	366,041
諸 支 出 金	68,622,000	60,596,000	88.3	0.3	0	8,026,000
予 備 費	100,000,000	0	0.0	0.0	0	100,000,000
合 計	25,115,109,000	22,864,769,989	91.0	100.0	943,159,000	1,307,180,011

決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和 4 年度						前年度比較	
予算現額 ⑤	支出済額 ⑥	執行率 ⑥/⑤	⑥の構 成比率	翌年度繰越額 ⑦	不用額 ⑤-⑥-⑦=⑧	増 減 ②-⑥=⑨	増減率 ⑨/⑥
176,323,000	165,579,580	93.9	0.7	0	10,743,420	8,460,883	5.1
5,123,730,000	4,858,113,041	94.8	21.1	148,180,000	117,436,959	△ 28,751,132	△ 0.6
7,223,844,000	6,776,393,519	93.8	29.4	350,000	447,100,481	196,039,408	2.9
3,168,348,000	2,893,264,100	91.3	12.5	36,500,000	238,583,900	△ 56,980,330	△ 2.0
4,000	0	0.0	0.00	0	4,000	3,300	-
844,945,000	781,092,440	92.4	3.4	20,552,000	43,300,560	20,889,913	2.7
722,765,000	681,001,458	94.2	3.0	13,817,000	27,946,542	△ 272,284,505	△ 40.0
1,145,785,000	1,033,777,811	90.2	4.5	62,053,000	49,954,189	45,533,132	4.4
862,818,000	746,918,673	86.6	3.2	86,442,000	29,457,327	△ 1,590,838	△ 0.2
2,843,296,000	2,102,410,471	73.9	9.1	643,260,000	97,625,529	232,854,846	11.1
1,458,994,000	893,591,878	61.2	3.9	480,491,000	84,911,122	△ 534,348,618	△ 59.8
2,077,723,000	2,077,260,148	100.0	9.0	0	462,852	184,944,811	8.9
62,435,000	62,435,000	100.0	0.3	0	0	△ 1,839,000	△ 2.9
77,846,000	0	0.0	0.0	0	77,846,000	0	-
25,788,856,000	23,071,838,119	89.5	100.0	1,491,645,000	1,225,372,881	△ 207,068,130	△ 0.9

(2) 性質別歳出状況

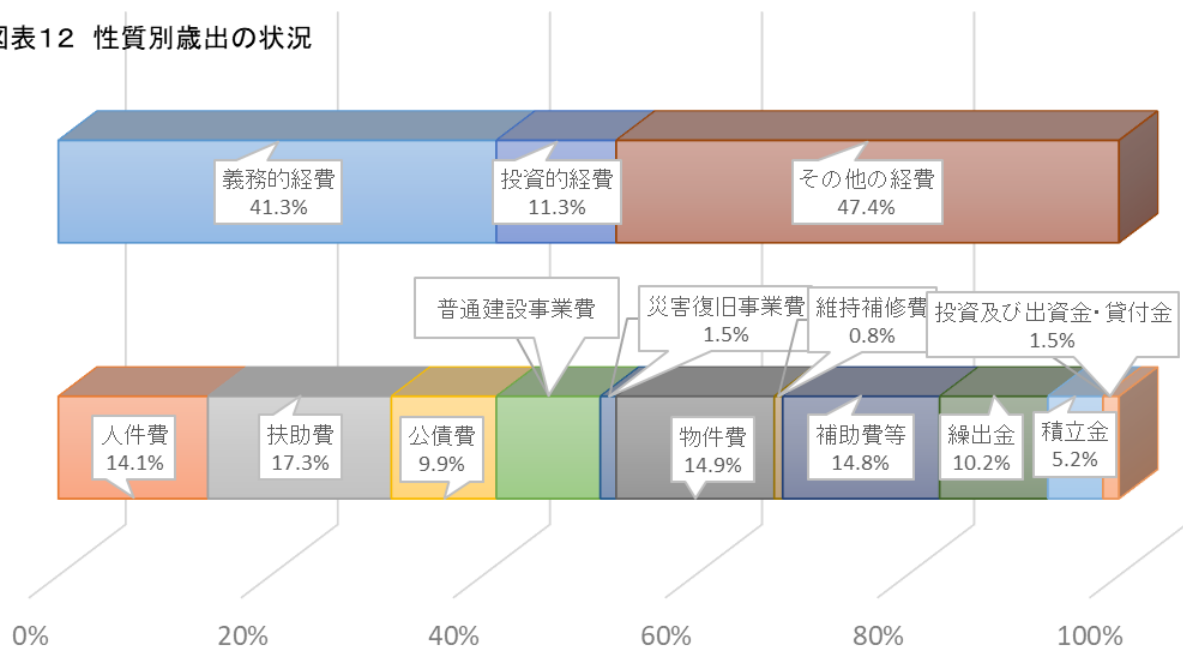
性質別歳出の状況は図表 1 1 のとおりである。

図表 1 1 性質別歳出の状況

(単位：千円・%)

区 分		令和 5 年度		令和 4 年度		増減額	増減率
		決算額	構成比	決算額	構成比		
義務的経費	人 件 費	3,217,121	14.1	3,083,856	13.4	133,265	4.3
	扶 助 費	3,956,096	17.3	3,779,224	16.4	176,872	4.7
	公 債 費	2,262,205	9.9	2,077,260	9.0	184,945	8.9
	計	9,435,422	41.3	8,940,340	38.8	495,082	5.5
投資的経費	普通建設事業費	2,234,117	9.8	2,006,544	8.7	227,573	11.3
	災害復旧事業費	359,243	1.5	960,430	4.2	△ 601,187	△ 62.6
	計	2,593,360	11.3	2,966,974	12.9	△ 373,614	△ 12.6
その他の経費	物 件 費	3,401,025	14.9	3,476,889	15.1	△ 75,864	△ 2.2
	維 持 補 修 費	190,375	0.8	161,938	0.7	28,437	17.6
	補 助 費 等	3,375,231	14.8	3,754,578	16.3	△ 379,347	△ 10.1
	繰 出 金	2,321,242	10.2	1,737,327	7.5	583,915	33.6
	積 立 金	1,196,152	5.2	1,672,388	7.2	△ 476,236	△ 28.5
	投 資 及 び 出 資 金 ・ 貸 付 金	351,963	1.5	361,404	1.7	△ 9,441	△ 2.6
	計	10,835,988	47.4	11,164,524	48.4	△ 328,536	△ 2.9
合 計		22,864,770	100.0	23,071,838	100.0	△ 207,068	△ 0.9

図表12 性質別歳出の状況



(3) 款別歳出状況

1款 議会費

予算現額 178,103,000 円に対して、支出済額 174,040,463 円で、執行率 97.7%、不用額 4,062,537 円となっている。歳出総額に占める割合は 0.8%である。前年度比較において 8,460,883 円 (5.1%) 増加している。

人件費を除く主な執行事業は次のとおりである。

・ 政務活動費 2,104 千円

2款 総務費

予算現額 5,311,973,000 円に対して、支出済額 4,829,361,909 円で、執行率 90.9%、翌年度繰越額 351,145,000 円を計上し、不用額 131,466,091 円となっている。歳出総額に占める割合は 21.1%である。前年度比較において 28,751,132 円 (0.6%) 減少している。

人件費を除く主な執行事業は次のとおりである。

1 項 総務管理費 4,461,315 千円 (前年度 4,415,237 千円)

・ 集会所等整備事業費補助金	64,690 千円
・ 旧長崎オランダ村Cゾーン建物等解体工事設計業務委託料	17,380 千円
・ 防災まちづくり実施計画策定業務委託料	13,200 千円
・ 脱炭素社会に向かうまち創造事業委託料	32,027 千円
・ 定住政策推進業務委託料	5,500 千円
・ 空き家活用移住促進事業補助金	21,561 千円
・ ふるさと西海応援寄附金基金積立金	408,568 千円
・ 工業団地整備事業特別会計繰出金	602,646 千円
・ (繰越明許) 再生可能エネルギー設備等工事費	64,994 千円
・ DX推進コンサルティング業務委託料	8,016 千円
・ 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 (2回計)	40,370 千円

翌年度繰越額 338,198 千円の内訳は次のとおりである。

・ 私有財産一般管理費	7,000 千円
・ 電力・ガス・食料品等価格高騰支援事業	331,198 千円

2 項 徴税費 192,704 千円 (前年度 246,392 千円)

3 項 戸籍住民基本台帳費 106,359 千円 (前年度 138,015 千円)

4 項 選挙費 46,576 千円 (前年度 37,899 千円)

5 項 統計調査費 3,665 千円 (前年度 896 千円)

6 項 監査委員費 18,743 千円 (前年度 19,675 千円)

3款 民生費

予算現額 7,424,301,000 円に対して、支出済額 6,972,432,927 円で、執行率 93.9%、翌年度繰越額 133,042,000 円を計上し、不用額 318,826,073 円となっている。歳出総額に占める割合は 30.5%である。前年度比較において 196,039,408 円 (2.9%) 増加している。

人件費を除く主な執行事業は次のとおりである。

1 項 社会福祉費 3,415,790 千円 (前年度 3,222,045 千円)

・ 障害者自立支援給付事業	941,919 千円
---------------	------------

・高齢者コミュニティくろくち荘改修事業 163,226 千円

2 項 児童福祉費 2,472,044 千円（前年度 2,529,368 千円）

・子どものための教育・保育給付事業 1,228,034 千円
・こども医療費助成事業（市単独） 40,460 千円
・保育所等整備事業 22,275 千円

3 項 生活保護費 1,083,571 千円（前年度 1,021,452 千円）

4 項 災害救助費 1,027 千円（前年度 3,528 千円）

4 款 衛生費

予算現額 3,305,021,000 円に対して、支出済額 2,836,283,770 円で、執行率 85.8%、翌年度繰越額 90,000,000 円を計上し、不用額 378,737,230 円となっている。歳出総額に占める割合は 12.4%である。前年度比較において 56,980,330 円（-2.0%）減少している。
人件費を除く主な執行业は次のとおりである。

1 項 保健衛生費 723,764 千円（前年度 945,267 千円）

・新型コロナウイルス予防接種事業 138,623 千円
・出産・子育て応援事業 15,775 千円
翌年度繰越額 90,000 千円の内訳は次のとおりである。
・医療機関新規開設・承継補助事業 90,000 千円

2 項 清掃費 839,950 千円（前年度 772,706 千円）

・地域振興助成事業 34,297 千円

3 項 上水道費 433,515 千円（前年度 338,373 千円）

・上水道事業補助金（利子・元金・高料金対策分） 170,852 千円

4 項 下水道費 839,054 千円（前年度 836,918 千円）

・下水道事業補助金 277,835 千円

5 款 労働費

予算現額 4,000 円に対して、支出済額 3,300 円で、執行率 82.5%、翌年度繰越額円を計上し、不用額 700 円となっている。歳出総額に占める割合は 0.1%未満である。前年度比較において 3,300 円、皆増となっている。

6 款 農林水産業費

予算現額 933,907,000 円に対して、支出済額 801,982,353 円で、執行率 85.9%、翌年度繰越額 85,725,000 円を計上し、不用額 46,199,647 円となっている。歳出総額に占める割合は 3.5%である。前年度比較において 20,889,913 円（2.7%）増加している。
人件費を除く主な執行业は次のとおりである。

1 項 農業費 603,079 千円（前年度 524,014 千円）

・西彼農村環境改善センター改修工事費 100,443 千円
・雹害支援対策補助金（果樹・野菜） 30,832 千円
・ながさき農業デジタル化促進事業費補助金 1,619 千円
・白崎・小迎・面高地区農業競争力強化基盤整備事業地元負担金 50,155 千円

- ・農業水利施設整備支援事業補助金 13,875 千円
- ・多面的機能支払交付金 14,993 千円

翌年度繰越額 64,725 千円の内訳は次のとおりである。

- ・電害対策支援事業（単独分） 5,613 千円
- ・電害対策支援事業（畜産用施設分） 3,404 千円
- ・農地海岸保全事業 2,991 千円
- ・農地海岸保全事業（R 5 国補正 1 号） 560 千円
- ・農業競争力強化基盤整備事業（白崎・小迎・面高 各地区計） 6,557 千円
- ・農業競争力強化基盤整備事業(R5 国補正 1 号)(白崎・小迎・面高 各地区計) 41,750 千円
- ・防災重点ため池災害対策事業（R 5 国補正 1 号） 3,850 千円

2 項 林業費 93,951 千円（前年度 63,194 千円）

- ・未来につなぐ西海の森づくり事業 28,521 千円

3 項 水産業費 104,953 千円（前年度 193,884 千円）

- ・離島漁業再生支援交付金事業 11,411 千円
- ・新たにチャレンジ水産経営応援事業 2,328 千円

7 款 商工費

予算現額 478,494,000 円に対して、支出済額 408,716,953 円で、執行率 85.4%、翌年度繰越額 55,741,000 円を計上し、不用額 14,036,047 円となっている。歳出総額に占める割合は 1.8%である。前年度比較において 272,284,505 円（40.0%）減少している。

人件費を除く主な執行事業は次のとおりである。

1 項 商工費 408,117 千円（前年度 681,001 千円）

- ・中小企業経営基盤強化支援事業補助金 11,973 千円
- ・西海ふるさと便事業助成金 13,296 千円
- ・伊佐ノ浦公園改修工事費 12,927 千円
- ・ぎゅぎゅっと！西海フェス開催事業補助金 9,686 千円

翌年度繰越額 55,741 千円の内訳は次のとおりである。

- ・プレミアム付商品券発行支援事業 38,255 千円
- ・伊佐ノ浦公園改修事業 17,486 千円

8 款 土木費

予算現額 1,223,863,000 円に対して、支出済額 1,079,310,943 円で、執行率 88.2%、翌年度繰越額 115,097,000 円を計上し、不用額 29,455,057 円となっている。歳出総額に占める割合は 4.7%である。前年度比較において 45,533,132 円（4.4%）増加している。

人件費を除く主な執行事業は次のとおりである。

1 項 土木管理費 205,519 千円（前年度 189,375 千円）

- ・一般市道等確定測量業務委託料 8,601 千円

2 項 道路橋梁費 424,083 千円（前年度 304,982 千円）

- ・市道雪浦平坦線橋梁撤去事業 99,744 千円

翌年度繰越額 38,889 千円の内訳は次のとおりである。

- ・市道雪浦平坦線橋梁撤去事業 38,889 千円

3 項 河川費 99,506 千円（前年度 198,213 千円）

- ・高地（3）地区急傾斜地崩壊対策事業（繰越分） 40,934 千円

翌年度繰越額 70,915 千円の内訳は次のとおりである。

・高地（３）地区急傾斜地崩壊対策事業 70,915 千円

４項 港湾費 30,863 千円（前年度 61,010 千円）

５項 都市計画費 3,493 千円（前年度 4,464 千円）

６項 住宅費 315,846 千円（前年度 275,733 千円）

・市営住宅解体事業	48,108 千円
・老朽危険空き家除却支援事業	5,385 千円
・民間賃貸住宅建設促進事業	5,010 千円
・子育て応援住宅建築支援事業	3,600 千円

９款 消防費

予算現額 848,764,000 円に対して、支出済額 745,327,835 円で、執行率 87.8%、翌年度繰越額 58,783,000 円を計上し、不用額 44,653,165 円となっている。歳出総額に占める割合は 3.3%である。前年度比較において 1,590,838 円（0.2%）減少している。

人件費を除く主な執行事業は次のとおりである。

１項 消防費 745,328 千円（前年度 746,919 千円）

・消防団格納庫・詰所建設事業（繰越分）	63,720 千円
・消防団格納庫・詰所建設事業	37,830 千円
・小型動力ポンプ付積載車等購入事業	41,493 千円
・全国消防ポンプ操法大会出場事業	4,996 千円

翌年度繰越額 58,783 千円の内訳は次のとおりである。

・消防団格納庫・詰所建設事業 58,783 千円

10 款 教育費

予算現額 2,478,809,000 円に対して、支出済額 2,335,265,317 円で、執行率 94.2%、翌年度繰越額 46,626,000 円を計上し、不用額 96,917,683 円となっている。歳出総額に占める割合は 10.2%である。前年度比較において 232,854,846 円（11.1%）増加している。

人件費を除く主な執行事業は次のとおりである。

１項 教育総務費 393,731 千円（前年度 358,846 千円）

・市内高等学校魅力向上支援事業	20,366 千円
・西海地区スクールバス運行事業基金積立金	20,001 千円
・スクールバス安全対策事業	1,495 千円

２項 小学校費 346,649 千円（前年度 493,016 千円）

・西海北小学校施設等整備事業	70,874 千円
・小学校教科書採択事業	37,563 千円
・小学校遊具更新事業	15,149 千円

３項 中学校費 699,002 千円（前年度 394,480 千円）

・大瀬戸中学校施設等整備事業（繰越分）	272,779 千円
・西海中学校施設等整備事業（繰越分）	255,601 千円
・大瀬戸中学校施設等整備事業	3,546 千円

翌年度繰越額 46,626 千円の内訳は次のとおりである。

・大瀬戸中学校施設等整備事業 46,626 千円

4 項 社会教育費 386,451 千円（前年度 346,994 千円）

- ・ 崎戸歴史民俗資料館改修事業 63,965 千円
- ・ 多以良地区公民館改修事業 14,388 千円
- ・ 西海歴史民俗資料館改修事業（繰越分） 13,603 千円
- ・ 西彼杵半島石鍋製作遺跡保護事業 4,797 千円

5 項 保健体育費 509,431 千円（前年度 509,074 千円）

- ・ 青少年スポーツ振興事業 101,891 千円
- ・ 西海スポーツガーデングラウンド設備改修事業 26,862 千円

11 款 災害復旧費

予算現額 500,677,000 円に対して、支出済額 359,243,260 円で、執行率 71.8%、翌年度繰越額 7,000,000 円を計上し、不用額 134,433,740 円となっている。歳出総額に占める割合は 1.6%である。前年度比較において 534,348,618 円（59.8%）減少している。

人件費を除く主な執行业事は次のとおりである。

1 項 農林水産施設災害復旧費 359,236 千円（前年度 467,598 千円）

翌年度繰越額 7,000 千円の内訳は次のとおりである。

- ・ 農地災害復旧事業（補助分） 5,000 千円
- ・ 農業用施設災害復旧事業（補助分） 2,000 千円

2 項 公共土木施設災害復旧費 7 千円（前年度 378,630 千円）

3 項 その他公共・公用施設災害復旧費 支出なし（前年度 47,364 千円）

12 款 公債費

予算現額 2,262,571,000 円に対して、支出済額 2,262,204,959 円で、執行率 100%、翌年度繰越額 0 円を計上し、不用額 366,041 円となっている。歳出総額に占める割合は 9.9%である。前年度比較において 184,944,811 円（8.9%）増加している。

1 項 公債費 2,262,205 千円（前年度 2,077,260 千円）

- ・ 市債償還元金 2,212,659 千円
- ・ 市債償還利子 49,546 千円

公債費比率等の推移は図表 13 のとおりとなっている。

図表 1 3 決算状況の推移

(単位:千円)

区 分	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
歳 入 総 額	23,902,374	28,644,844	26,157,433	24,433,543	24,006,900
歳 出 総 額	22,745,686	27,465,979	24,706,421	23,071,838	22,864,770
実質公債費比率	△2.1%	△2.8%	△1.8%	△0.9%	0.7%
公債費比率	－	－	－	－	－
債務負担行為を 含む公債費比率	－	－	－	－	－
起債制限比率	－	－	－	－	－
基金現在高	15,701,566	15,748,550	16,431,927	17,329,382	17,352,850
地方債現在高	20,341,163	20,616,442	19,801,527	19,719,363	19,229,203
経常収支比率	87.7%	83.6%	83.9%	85.6%	87.8%
実質収支比率	8.52%	6.79%	9.54%	8.73%	8.14%

※基金現在高は、土地開発基金及び長崎県証紙購買基金を除いた数値である。

13 款 諸支出金

予算現額 68,622,000 円に対して、支出済額 60,596,000 円で、執行率 88.3%、翌年度繰越額円を計上し、不用額 8,026,000 円となっている。歳出総額に占める割合は 0.3%である。前年度比較において 1,839,000 円 (2.9%) 減少している。

1 項 公営企業費 60,596 千円 (前年度 62,435 千円)

・ 交通船特別会計繰出金

60,596 千円

特 別 会 計

特別会計の種類

国民健康保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
交通船特別会計
介護保険特別会計
工業団地整備事業特別会計

国民健康保険特別会計（事業勘定）

区 分	令和 5 年度							
	予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	執行率 ③/①	収入率 ③/②	③の構 成比率	不納欠損額 ④	収入未済額 ②－③－④
国 民 健 康 保 険 税	547,146,000	653,192,771	596,338,369	109.0	91.3	15.4	3,459,623	53,394,779
使 用 料 及 び 手 数 料	103,000	112,000	112,000	108.7	100.0	0.0	0	0
国 庫 支 出 金	52,000	58,000	58,000	111.5	100.0	0.0	0	0
県 支 出 金	3,045,796,000	2,914,106,650	2,914,106,650	95.7	100.0	75.1	0	0
連 合 会 支 出 金	1,000	0	0	0.0	－	0.0	0	0
財 産 収 入	4,000	4,550	4,550	113.8	100.0	0.0	0	0
繰 入 金	313,385,000	260,864,686	260,864,686	83.2	100.0	6.7	0	0
繰 越 金	101,386,000	101,386,838	101,386,838	100.0	100.0	2.6	0	0
諸 収 入	8,021,000	8,074,241	7,263,812	90.6	90.0	0.2	0	810,429
市 債	1,000	0	0	0.0	－	0.0	0	0
合 計	4,015,895,000	3,937,799,736	3,880,134,905	96.6	98.5	100.0	3,459,623	54,205,208

国民健康保険特別会計（事業勘定）

1. 決算の概要

令和 5 年度における決算は歳入総額 3,880,134,905 円、歳出総額 3,829,843,775 円で、歳入歳出差引残額 50,291,130 円、翌年度へ繰越すべき財源 0 円で、実質収支額は 50,291,130 円の黒字となっている。

（1）歳 入

令和 5 年度歳入決算は、予算現額 4,015,895,000 円、調定額 3,937,799,736 円に対し収入済額 3,880,134,905 円で、収入率 98.5%、対前年度比で 143,273,387 円、3.8%の増加となっている。不納欠損額 3,459,623 円を計上し、収入未済額は 54,205,208 円となっている。

国保税収入で、不納欠損額 3,459,623 円を計上し、収入未済額は 53,394,779 円となっており、内訳は、現年課税分調定額 594,213,100 円に対し収入済額 581,011,249 円で滞納繰越分調定額 58,979,671 円に対し収入済額 15,327,120 円となっている。

繰入金においては、保険基盤安定繰入金及び財政安定化支援事業繰入金など一般会計から 260,864,686 円が繰入れられている。

款別歳入決算前年度比較表

(単位：円・％)

令和4年度								前年度比較	
予算現額 ⑤	調 定 額 ⑥	収入済額 ⑦	執行率 ⑦/⑤	収入率 ⑦/⑥	⑦の構 成比率	不納欠損額 ⑧	収入未済額 ⑥－⑦－⑧	増 減 ③－⑦＝⑨	増減率 ⑨/⑦
585,543,000	684,509,012	620,389,679	106.0	90.6	16.6	6,530,067	57,589,266	△ 24,051,310	△ 3.9
103,000	135,013	135,013	131.1	100.0	0.0	0	0	△ 23,013	△ 17.0
2,000	0	0	0.0	－	0.0	0	0	58,000	－
2,930,172,000	2,771,980,090	2,771,980,090	94.6	100.0	74.2	0	0	142,126,560	5.1
1,000	0	0	0.0	－	0.0	0	0	0	－
3,000	4,147	4,147	138.2	100.0	0.0	0	0	403	9.7
272,846,000	263,985,273	263,985,273	96.8	100.0	7.1	0	0	△ 3,120,587	△ 1.2
74,498,000	74,498,486	74,498,486	100.0	100.0	2.0	0	0	26,888,352	36.1
8,021,000	6,326,568	5,868,830	73.2	92.8	0.2	0	457,738	1,394,982	23.8
1,000	0	0	0.0	－	0.0	0	0	0	－
3,871,190,000	3,801,438,589	3,736,861,518	96.5	98.3	100.0	6,530,067	58,047,004	143,273,387	3.8

なお、不納欠損の内容は次のとおりとなっている。

(単位：人・件・円)

区 分			国民健康保険税		
			人数	件数	税額
地方税法	第15条の7第4項	執行停止3年経過	27	134	2, 236, 595
	第15条の7第5項	即時消滅等	0	0	0
	第18条第1項	時効完成	17	45	1, 223, 028
		(うち、執行停止に係るもの)	17	45	1, 223, 028
合 計			44	179	3, 459, 623

国民健康保険特別会計（事業勘定）

区 分	令和5年度					
	予算現額 ①	支出済額 ②	執行率 ②/①	②の構 成比率	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③=④
総 務 費	41,995,000	38,088,617	90.7	1.0	0	3,906,383
保 険 給 付 費	2,913,511,000	2,807,330,636	96.4	73.3	0	106,180,364
国民健康保険事業費納付金	867,087,000	837,675,961	96.6	21.9	0	29,411,039
共 同 事 業 拠 出 金	1,000	0	0.0	0.0	0	1,000
財政安定化基金拠出金	1,000	0	0.0	0.0	0	1,000
保 健 事 業 費	58,609,000	41,747,120	71.2	1.1	0	16,861,880
基 金 積 立 金	48,055,000	48,055,000	100.0	1.3	0	0
公 債 費	1,000	0	0.0	0.0	0	1,000
諸 支 出 金	58,189,000	56,946,441	97.9	1.5	0	1,242,559
予 備 費	28,446,000	0	0.0	0.0	0	28,446,000
合 計	4,015,895,000	3,829,843,775	95.4	100.0	0	186,051,225

（2）歳 出

令和5年度歳出決算は、予算現額 4,015,895,000 円に対して、支出済額 3,829,843,775 円で、執行率 95.4%、不用額 186,051,225 円となっている。前年度比較において 194,369,095 円（5.3%）増加している。

1 款 総務費

予算現額 41,995,000 円に対して、支出済額 38,088,617 円で、執行率 90.7%、不用額 3,906,383 円となっている。前年度比較において 1,399,856 円（3.8%）増加している。

2 款 保険給付費

予算現額 2,913,511,000 円に対して、支出済額 2,807,330,636 円で、執行率 96.4%、不用額 106,180,364 円となっている。前年度比較において 172,895,789 円（6.6%）増加している。

3 款 国民健康保険事業費納付金

予算現額 867,087,000 円に対して、支出済額 837,675,961 円で、執行率 96.6%、不用額 29,411,039 円となっている。前年度比較において 12,113,003 円（1.5%）増加している。

款別歳出決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度						前年度比較	
予算現額 ⑤	支出済額 ⑥	執行率 ⑥/⑤	⑥の構 成比率	翌年度繰越額 ⑦	不用額 ⑤-⑥-⑦=⑧	増 減 ②-⑥=⑨	増減率 ⑨/⑥
41,416,000	36,688,761	88.6	1.0	0	4,727,239	1,399,856	3.8
2,791,590,000	2,634,434,847	94.4	72.5	0	157,155,153	172,895,789	6.6
854,486,000	825,562,958	96.6	22.7	0	28,923,042	12,113,003	1.5
1,000	0	0.0	0.0	0	1,000	0	-
1,000	0	0.0	0.0	0	1,000	0	-
59,163,000	42,976,186	72.6	1.2	0	16,186,814	△ 1,229,066	△ 2.9
32,930,000	32,930,000	100.0	0.9	0	0	15,125,000	45.9
1,000	0	0.0	0.0	0	1,000	0	-
63,306,000	62,881,928	99.3	1.7	0	424,072	△ 5,935,487	△ 9.4
28,296,000	0	0.0	0.0	0	28,296,000	0	-
3,871,190,000	3,635,474,680	93.9	100.0	0	235,715,320	194,369,095	5.3

6 款 保健事業費

予算現額 58,609,000 円に対して、支出済額 41,747,120 円で、執行率 71.2%、不用額 16,861,880 円となっている。前年度比較において 1,229,066 円 (2.9%) 減少している。

7 款 基金積立金

予算現額 48,055,000 円に対して、支出済額 48,055,000 円で、執行率 100.0%、不用額 0 円となっている。前年度比較において 15,125,000 円 (45.9%) 増加している。

・財政調整基金積立金 48,055 千円

9 款 諸支出金

予算現額 58,189,000 円に対して、支出済額 56,946,441 円で、執行率 97.9%、不用額 1,242,559 円となっている。前年度比較において 5,935,487 円 (9.4%) 減少している。

国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）

区 分	令和 5 年度							
	予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	執行率 ③/①	収入率 ③/②	③の構 成比率	不納欠損額 ④	収入未済額 ②－③－④
診 療 収 入	34,123,000	30,370,844	30,370,844	89.0	100.0	16.3	0	0
使 用 料 及 び 手 数 料	1,582,000	1,444,744	1,444,744	91.3	100.0	0.8	0	0
県 支 出 金	3,456,000	3,456,000	3,456,000	100.0	100.0	1.9	0	0
繰 入 金	108,736,000	108,149,766	108,149,766	99.5	100.0	58.2	0	0
繰 越 金	35,170,000	35,172,608	35,172,608	100.0	100.0	18.9	0	0
諸 収 入	2,744,000	3,172,766	3,172,766	115.6	100.0	1.7	0	0
市 債	4,200,000	4,200,000	4,200,000	100.0	100.0	2.3	0	0
合 計	190,011,000	185,966,728	185,966,728	97.9	100.0	100.0	0	0

国民健康保険特別会計（直営勘定）

1. 決算の概要

令和 5 年度における決算は、歳入総額 185,966,728 円、歳出総額 153,023,165 円で、歳入歳出差引残額 32,943,563 円、翌年度へ繰越すべき財源 0 円で、実質収支額は 32,943,563 円の黒字となっている。

(1) 歳 入

令和 5 年度歳入決算は、予算現額 190,011,000 円、調定額 185,966,728 円に対し収入済額 185,966,728 円で、収入率 100%、対前年度比で 11,087,580 円、5.6%の減少となっている。不納欠損額は無い。

1 款 診療収入

調定額 30,370,844 円に対し収入済額 30,370,844 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 4,153,921 円、12.0%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 16.3%である。

2 款 使用料及び手数料

調定額 1,444,744 円に対し収入済額 1,444,744 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 130,180 円、8.3%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 0.8%である。

3 款 県支出金

調定額 3,456,000 円に対し収入済額 3,456,000 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 1,817,000 円、110.9%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 1.9%である。

4 款 繰入金

調定額 108,149,766 円に対し収入済額 108,149,766 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 29,053,237 円、21.2%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 58.2%である。

- ・一般会計繰入金 63,209 千円
- ・事業勘定繰入金 44,941 千円

款別歳入決算前年度比較表

(単位：円・％)

令和4年度								前年度比較	
予算現額 ⑤	調 定 額 ⑥	収入済額 ⑦	執行率 ⑦/⑤	収入率 ⑦/⑥	⑦の構 成比率	不納欠損額 ⑧	収入未済額 ⑥－⑦－⑧	増 減 ③－⑦＝⑨	増減率 ⑨/⑦
38,081,000	34,524,765	34,524,765	90.7	100.0	17.5	0	0	△ 4,153,921	△ 12.0
1,302,000	1,574,924	1,574,924	121.0	100.0	0.8	0	0	△ 130,180	△ 8.3
1,639,000	1,639,000	1,639,000	100.0	100.0	0.8	0	0	1,817,000	110.9
137,283,000	137,203,003	137,203,003	99.9	100.0	69.6	0	0	△ 29,053,237	△ 21.2
16,091,000	16,092,579	16,092,579	100.0	100.0	8.2	0	0	19,080,029	118.6
3,866,000	4,520,037	4,520,037	116.9	100.0	2.3	0	0	△ 1,347,271	△ 29.8
1,500,000	1,500,000	1,500,000	100.0	100.0	0.8	0	0	2,700,000	180.0
199,762,000	197,054,308	197,054,308	98.6	100.0	100.0	0	0	△ 11,087,580	△ 5.6

5 款 繰越金

調定額 35,172,608 円に対し収入済額 35,172,608 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 19,080,029 円、118.6%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 18.9%である。

6 款 諸収入

調定額 3,172,766 円に対し収入済額 3,172,766 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 1,347,271 円、29.8%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 1.7%である。

7 款 市債

調定額 4,200,000 円に対し収入済額 4,200,000 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 2,700,000 円、180.0%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 2.3%である。

国民健康保険特別会計（直営診療施設勘定）

区 分	令和5年度					
	予算現額 ①	支出済額 ②	執行率 ②/①	②の構 成比率	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③=④
総 務 費	137,823,000	120,662,463	87.5	78.9	0	17,160,537
医 業 費	42,897,000	24,080,012	56.1	15.7	0	18,816,988
公 債 費	8,290,000	8,280,690	99.9	5.4	0	9,310
施 設 整 備 費	1,000	0	0.0	0.0	0	1,000
予 備 費	1,000,000	0	0.0	0.0	0	1,000,000
合 計	190,011,000	153,023,165	80.5	100.0	0	36,987,835

（2）歳 出

令和5年度歳出決算は、予算現額 190,011,000 円に対して、支出済額 153,023,165 円で、執行率 80.5%、不用額 36,987,835 円となっている。前年度比較において 8,858,535 円（5.5%）減少している。

1 款 総務費

予算現額 137,823,000 円に対して、支出済額 120,662,463 円で、執行率 87.5%、不用額 17,160,537 円となっている。前年度比較において 9,689,457 円（7.4%）減少している。

2 款 医業費

予算現額 42,897,000 円に対して、支出済額 24,080,012 円で、執行率 56.1%、不用額 18,816,988 円となっている。前年度比較において 1,201,710 円（5.3%）増加している。

- ・医薬品衛生材料費 13,266 千円
- ・医療用機械器具費 8,808 千円
- ・医療用消耗器材費 1,502 千円

3 款 公債費

予算現額 8,290,000 円に対して、支出済額 8,280,690 円で、執行率 99.9%、不用額 9,310 円となっている。前年度比較において 370,788 円（4.3%）減少している。

款別歳出決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度						前年度比較	
予算現額 ⑤	支出済額 ⑥	執行率 ⑥/⑤	⑥の構成比率	翌年度繰越額 ⑦	不用額 ⑤-⑥-⑦=⑧	増減 ②-⑥=⑨	増減率 ⑨/⑥
144,135,000	130,351,920	90.4	80.5	0	13,783,080	△ 9,689,457	△ 7.4
45,970,000	22,878,302	49.8	14.1	0	23,091,698	1,201,710	5.3
8,656,000	8,651,478	99.9	5.3	0	4,522	△ 370,788	△ 4.3
1,000	0	0.0	0.0	0	1,000	0	-
1,000,000	0	0.0	0.0	0	1,000,000	0	-
199,762,000	161,881,700	81.0	100.0	0	37,880,300	△ 8,858,535	△ 5.5

後期高齢者医療特別会計

区 分	令和５年度							
	予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	執行率 ③/①	収入率 ③/②	③の構 成比率	不納欠損額 ④	収入未済額 ②－③－④
後期高齢者医療保険料	265,284,000	264,302,423	263,618,315	99.4	99.7	64.7	125,113	558,995
使 用 料 及 び 手 数 料	26,000	35,000	35,000	134.6	100.0	0.0	0	0
繰 入 金	139,097,000	138,834,117	138,834,117	99.8	100.0	34.1	0	0
繰 越 金	4,622,000	4,622,529	4,622,529	100.0	100.0	1.1	0	0
諸 収 入	216,000	59,800	59,800	27.7	100.0	0.0	0	0
合 計	409,245,000	407,853,869	407,169,761	99.5	99.8	100.0	125,113	558,995

後期高齢者医療特別会計

１．決算の概要

令和５年度における決算は、歳入総額 407,169,761 円、歳出総額 404,840,722 円で、歳入歳出差引残額 2,329,039 円、翌年度へ繰越すべき財源 0 円で、実質収支額は 2,329,039 円の黒字となっている。

（１）歳 入

令和５年度歳入決算は、予算現額 409,245,000 円、調定額 407,853,869 円に対し収入済額 407,169,761 円で、収入率 99.5%、対前年度比で 8,473,387 円、2.1%の増加となっている。不納欠損額 125,113 円を計上し、収入未済額は 558,995 円となっている。

１ 款 後期高齢者医療保険料

調定額 264,302,423 円に対し収入済額 263,618,315 円で、収入率 99.7%、対前年度比で 6,484,725 円、2.5%の増加となっている。不納欠損額 125,113 円を計上し、収入未済額は 558,995 円となっている。歳入全体に占める割合は 64.7%である。

２ 款 使用料及び手数料

調定額 35,000 円に対し収入済額 35,000 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 11,300 円、47.7%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 0.1%未満である。

３ 款 繰入金

調定額 138,834,117 円に対し収入済額 138,834,117 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 1,387,372 円、1.0%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 34.1%である。

- ・事務費繰入金 14,858 千円
- ・保険基盤安定繰入金 123,977 千円

款別歳入決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度								前年度比較	
予算現額 ⑤	調 定 額 ⑥	収入済額 ⑦	執行率 ⑦/⑤	収入率 ⑦/⑥	⑦の構 成比率	不納欠損額 ⑧	収入未済額 ⑥－⑦－⑧	増 減 ③－⑦＝⑨	増減率 ⑨/⑦
262,563,000	257,625,113	257,133,590	97.9	99.8	64.5	0	491,523	6,484,725	2.5
27,000	23,700	23,700	87.8	100.0	0.0	0	0	11,300	47.7
137,669,000	137,446,745	137,446,745	99.8	100.0	34.5	0	0	1,387,372	1.0
3,606,000	3,606,035	3,606,035	100.0	100.0	0.9	0	0	1,016,494	28.2
545,000	486,304	486,304	89.2	100.0	0.1	0	0	△ 426,504	△ 87.7
404,410,000	399,187,897	398,696,374	98.6	99.9	100.0	0	491,523	8,473,387	2.1

4 款 繰越金

調定額 4,622,529 円に対し収入済額 4,622,529 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 1,016,494 円、28.2%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 1.1%である。

5 款 諸収入

調定額 59,800 円に対し収入済額 59,800 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 426,504 円、87.7%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 0.1%未満である。

後期高齢者医療特別会計

区 分	令和5年度					
	予算現額 ①	支出済額 ②	執行率 ②/①	②の構 成比率	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③=④
総 務 費	937,000	648,719	69.2	0.2	0	288,281
後期高齢者医療広域連 合 納 付 金	408,093,000	404,138,103	99.0	99.8	0	3,954,897
諸 支 出 金	215,000	53,900	25.1	0.0	0	161,100
合 計	409,245,000	404,840,722	98.9	100.0	0	4,404,278

(2) 歳 出

令和5年度歳出決算は、予算現額 409,245,000 円に対して、支出済額 404,840,722 円で、執行率 98.9%、不用額 4,404,278 円となっている。前年度比較において 10,766,877 円（2.7%）増加している。

人件費を除く主な執行状況は次のとおりである。

1 款 総務費

予算現額 937,000 円に対して、支出済額 648,719 円で、執行率 69.2%、不用額 288,281 円となっている。前年度比較において 670,781 円（50.8%）減少している。

2 款 後期高齢者医療広域連合納付金

予算現額 408,093,000 円に対して、支出済額 404,138,103 円で、執行率 99.0%、不用額 3,954,897 円となっている。前年度比較において 11,499,058 円（2.9%）増加している。

- ・後期高齢者医療保険料負担金 265,953 千円
- ・後期高齢者医療保険基盤安定負担金 123,977 千円
- ・後期高齢者医療広域連合事務費負担金 14,209 千円

3 款 諸支出金

予算現額 215,000 円に対して、支出済額 53,900 円で、執行率 25.1%、不用額 161,100 円となっている。前年度比較において 61,400 円（53.3%）減少している。

款別歳出決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度						前年度比較	
予算現額 ⑤	支出済額 ⑥	執行率 ⑥/⑤	⑥の構成比率	翌年度繰越額 ⑦	不用額 ⑤-⑥-⑦=⑧	増 減 ②-⑥=⑨	増減率 ⑨/⑥
1,592,000	1,319,500	82.9	0.3	0	272,500	△ 670,781	△ 50.8
402,638,000	392,639,045	97.5	99.6	0	9,998,955	11,499,058	2.9
180,000	115,300	64.1	0.0	0	64,700	△ 61,400	△ 53.3
404,410,000	394,073,845	97.4	100.0	0	10,336,155	10,766,877	2.7

交通船特別会計款別

区 分	令和5年度							
	予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	執行率 ③/①	収入率 ③/②	③の構 成比率	不納欠損額 ④	収入未済額 ②－③－④
使 用 料 及 び 手 数 料	47,730,000	44,180,470	44,180,470	92.6	100.0	34.4	0	0
繰 入 金	68,622,000	60,596,000	60,596,000	88.3	100.0	47.2	0	0
繰 越 金	8,357,000	8,357,322	8,357,322	100.0	100.0	6.5	0	0
財 産 収 入	1,000	0	0	0.0	－	0.0	0	0
諸 収 入	13,863,000	15,127,747	15,127,747	109.1	100.0	11.8	0	0
合 計	138,573,000	128,261,539	128,261,539	92.6	100.0	100.0	0	0

交通船特別会計

1. 決算の概要

令和5年度における決算は、歳入総額 128,261,539 円、歳出総額 112,039,373 円で、歳入歳出差引残額 16,222,166 円、翌年度へ繰越すべき財源 0 円で、実質収支額は 16,222,166 円の黒字となっている。

(1) 歳 入

令和5年度歳入決算は予算現額 138,573,000 円、調定額 128,261,539 円に対し収入済額 128,261,539 円で、収入率 100%、対前年度比で 5,348,378 円、4.0%の減少となっている。不納欠損額はない。

1 款 使用料及び手数料

調定額 44,180,470 円に対し収入済額 44,180,470 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 5,047,370 円、10.3%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 34.4%である。

2 款 繰入金

調定額 60,596,000 円に対し収入済額 60,596,000 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 1,839,000 円、2.9%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 47.2%である。

・一般会計繰入金 60,596 千円

3 款 繰越金

調定額 8,357,322 円に対し収入済額 8,357,322 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 2,181,981 円、35.3%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 6.5%である。

5 款 諸収入

調定額 15,127,747 円に対し収入済額 15,127,747 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 643,989 円、4.1%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 11.8%である。

歳入決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度								前年度比較	
予算現額 ⑤	調 定 額 ⑥	収入済額 ⑦	執行率 ⑦/⑤	収入率 ⑦/⑥	⑦の構 成比率	不納欠損額 ⑧	収入未済額 ⑥－⑦－⑧	増 減 ③－⑦＝⑨	増減率 ⑨/⑦
52,281,000	49,227,840	49,227,840	94.2	100.0	36.8	0	0	△ 5,047,370	△ 10.3
62,435,000	62,435,000	62,435,000	100.0	100.0	46.7	0	0	△ 1,839,000	△ 2.9
6,175,000	6,175,341	6,175,341	100.0	100.0	4.6	0	0	2,181,981	35.3
1,000	0	0	0.0	－	0.0	0	0	0	－
13,576,000	15,771,736	15,771,736	116.2	100.0	11.8	0	0	△ 643,989	△ 4.1
134,468,000	133,609,917	133,609,917	99.4	100.0	100.0	0	0	△ 5,348,378	△ 4.0

交通船特別会計

区 分	令和5年度					
	予算現額 ①	支出済額 ②	執行率 ②/①	②の構 成比率	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③=④
事業費	130,216,000	112,039,373	86.0	100.0	0	18,176,627
予備費	8,357,000	0	0.0	0.0	0	8,357,000
合 計	138,573,000	112,039,373	80.9	100.0	0	26,533,627

(2) 歳 出

令和5年度歳出決算は、予算現額 138,573,000 円に対して、支出済額 112,039,373 円で、執行率 80.9%、不用額 26,533,627 円となっている。前年度比較において 13,213,222 円（10.5%）減少している。

1 款 事業費

予算現額 130,216,000 円に対して、支出済額 112,039,373 円で、執行率 86.0%、不用額 18,176,627 円となっている。前年度比較において 13,213,222 円（10.5%）減少している。

・施設修繕費	31,606 千円
・動力費	21,396 千円

款別歳出決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度						前年度比較	
予算現額 ⑤	支出済額 ⑥	執行率 ⑥/⑤	⑥の構成比率	翌年度繰越額 ⑦	不用額 ⑤-⑥-⑦=⑧	増減 ②-⑥=⑨	増減率 ⑨/⑥
133,968,000	125,252,595	93.5	100.0	0	8,715,405	△ 13,213,222	△ 10.5
500,000	0	0.0	0.0	0	500,000	0	-
134,468,000	125,252,595	93.1	100.0	0	9,215,405	△ 13,213,222	△ 10.5

介護保険特別会計（保険事業勘定）

区 分	令和5年度							
	予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	執行率 ③/①	収入率 ③/②	③の構 成比率	不納欠損額 ④	収入未済額 ②－③－④
保 険 料	611,777,000	626,870,740	622,651,275	101.8	99.3	16.6	322,857	3,896,608
使 用 料 及 び 手 数 料	179,000	121,772	121,772	68.0	100.0	0.0	0	0
国 庫 支 出 金	975,781,000	966,135,071	966,135,071	99.0	100.0	25.8	0	0
支 払 基 金 交 付 金	969,545,000	926,214,000	926,214,000	95.5	100.0	24.8	0	0
県 支 出 金	541,957,000	534,568,795	534,568,795	98.6	100.0	14.3	0	0
財 産 収 入	4,000	5,081	5,081	127.0	100.0	0.0	0	0
繰 入 金	571,935,000	546,818,791	546,818,791	95.6	100.0	14.6	0	0
繰 越 金	145,116,000	145,116,400	145,116,400	100.0	100.0	3.9	0	0
諸 収 入	5,000	115,179	115,179	2303.6	100.0	0.0	0	0
合 計	3,816,299,000	3,745,965,829	3,741,746,364	98.0	99.9	100.0	322,857	3,896,608

介護保険特別会計（保険事業勘定）

1. 決算の概要

令和5年度における決算は、歳入総額 3,741,746,364 円、歳出総額 3,653,760,733 円で、歳入歳出差引残額 87,985,631 円、翌年度へ繰越すべき財源 0 円で、実質収支額は 87,985,631 円の黒字となっている。

（1）歳 入

令和5年度歳入決算は、予算現額 3,816,299,000 円、調定額 3,745,965,829 円に対し収入済額 3,741,746,364 円で、収入率 99.9%、対前年度比で 78,418,522 円、2.1%の増加となっている。不納欠損額 322,857 円を計上し収入未済額は 3,896,608 円となっている。

保険料の内訳は、現年度分調定額 622,878,840 円に対し、収入済額 621,422,594 円で収入率 99.8%、滞納繰越分調定額 3,991,900 円に対し、収入済額 1,228,681 円で収入率 30.8%となっている。

款別歳入決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度								前年度比較	
予算現額 ⑤	調 定 額 ⑥	収入済額 ⑦	執行率 ⑦/⑤	収入率 ⑦/⑥	⑦の構 成比率	不納欠損額 ⑧	収入未済額 ⑥－⑦－⑧	増 減 ③－⑦＝⑨	増減率 ⑨/⑦
611,056,000	628,570,745	624,461,535	102.2	99.3	17.0	300,200	3,809,010	△ 1,810,260	△ 0.3
151,000	123,582	123,582	81.8	100.0	0.0	0	0	△ 1,810	△ 1.5
929,793,000	974,088,829	974,088,829	104.8	100.0	26.6	0	0	△ 7,953,758	△ 0.8
953,315,000	921,718,173	921,718,173	96.7	100.0	25.2	0	0	4,495,827	0.5
529,933,000	514,540,679	514,540,679	97.1	100.0	14.0	0	0	20,028,116	3.9
4,000	4,599	4,599	115.0	100.0	0.0	0	0	482	10.5
561,365,000	526,232,527	526,232,527	93.7	100.0	14.4	0	0	20,586,264	3.9
102,055,000	102,055,842	102,055,842	100.0	100.0	2.8	0	0	43,060,558	42.2
5,000	102,076	102,076	2041.5	100.0	0.0	0	0	13,103	12.8
3,687,677,000	3,667,437,052	3,663,327,842	99.3	99.9	100.0	300,200	3,809,010	78,418,522	2.1

介護保険特別会計（保険事業勘定）

区 分	令和5年度					
	予算現額	支出済額	執行率	②の構	翌年度繰越額	不用額
	①	②	②/①	成比率	③	①-②-③=④
総 務 費	55,872,000	49,343,057	88.3	1.4	0	6,528,943
保 険 給 付 費	3,504,096,000	3,364,185,028	96.0	92.1	0	139,910,972
財政安定化基金拠出金	1,000	0	0.0	0.0	0	1,000
地 域 支 援 事 業 費	120,163,000	104,942,297	87.3	2.9	0	15,220,703
保 健 福 祉 事 業 費	1,250,000	603,305	48.3	0.0	0	646,695
基 金 積 立 金	86,212,000	86,207,081	100.0	2.4	0	4,919
公 債 費	1,000	0	0.0	0.0	0	1,000
諸 支 出 金	48,704,000	48,479,965	99.5	1.3	0	224,035
合 計	3,816,299,000	3,653,760,733	95.7	100.0	0	162,538,267

（2）歳 出

令和5年度歳出決算は、予算現額 3,816,299,000 円に対して、支出済額 3,653,760,733 円で、執行率 95.7%、不用額 162,538,267 円となっている。前年度比較において 135,549,291 円（3.9%）増加している。

1 款 総務費

予算現額 55,872,000 円に対して、支出済額 49,343,057 円で、執行率 88.3%、不用額 6,528,943 円となっている。前年度比較において 7,446,479 円（17.8%）増加している。

・認定調査事業 28,433 千円

2 款 保険給付費

予算現額 3,504,096,000 円に対して、支出済額 3,364,185,028 円で、執行率 96.0%、不用額 139,910,972 円となっている。前年度比較において 78,147,300 円（2.4%）増加している。

・施設介護サービス給付費 1,481,357 千円
 ・居宅介護サービス給付費 765,807 千円
 ・地域密着型介護サービス給付費 636,219 千円

款別歳出決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度						前年度比較	
予算現額 ⑤	支出済額 ⑥	執行率 ⑥/⑤	⑥の構 成比率	翌年度繰越額 ⑦	不用額 ⑤-⑥-⑦=⑧	増 減 ②-⑥=⑨	増減率 ⑨/⑥
54,743,000	41,896,578	76.5	1.2	0	12,846,422	7,446,479	17.8
3,424,295,000	3,286,037,728	96.0	93.4	0	138,257,272	78,147,300	2.4
1,000	0	0.0	0.0	0	1,000	0	-
120,243,000	102,601,351	85.3	2.9	0	17,641,649	2,340,946	2.3
1,375,000	824,815	60.0	0.0	0	550,185	△ 221,510	△ 26.9
51,476,000	51,470,599	100.0	1.5	0	5,401	34,736,482	67.5
1,000	0	0.0	0.0	0	1,000	0	-
35,543,000	35,380,371	99.5	1.0	0	162,629	13,099,594	37.0
3,687,677,000	3,518,211,442	95.4	100.0	0	169,465,558	135,549,291	3.9

4 款 地域支援事業費

予算現額 120,163,000 円に対して、支出済額 104,942,297 円で、執行率 87.3%、不用額 15,220,703 円となっている。前年度比較において 2,340,946 円 (2.3%) 増加している。

- ・ 第1号通所事業 35,478 千円
- ・ 生活支援コーディネート事業 8,093 千円
- ・ 認知症初期集中支援事業 3,730 千円

5 款 保健福祉事業費

予算現額 1,250,000 円に対して、支出済額 603,305 円で、執行率 48.3%、不用額 646,695 円となっている。前年度比較において 221,510 円 (26.9%) 減少している。

6 款 基金積立金

予算現額 86,212,000 円に対して、支出済額 86,207,081 円で、執行率 100.0%、不用額 4,919 円となっている。前年度比較において 34,736,482 円 (67.5%) 増加している。

8 款 諸支出金

予算現額 48,704,000 円に対して、支出済額 48,479,965 円で、執行率 99.5%、不用額 224,035 円となっている。前年度比較において 13,099,594 円 (37.0%) 増加している。

- ・ 国県等交付金負担金等精算返還金 48,201 千円

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

区 分	令和５年度							
	予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	執行率 ③/①	収入率 ③/②	③の構 成比率	不納欠損額 ④	収入未済額 ②－③－④
サ ー ビ ス 収 入	16,917,000	17,097,420	17,097,420	101.1	100.0	93.6	0	0
繰 越 金	1,064,000	1,064,437	1,064,437	100.0	100.0	5.8	0	0
諸 収 入	0	108,702	108,702	－	100.0	0.6	0	0
合 計	17,981,000	18,270,559	18,270,559	101.6	100.0	100.0	0	0

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

１．決算の概要

令和５年度における決算は、歳入総額 18,270,559 円、歳出総額 16,598,829 円で、歳入歳出差引残額 1,671,730 円、翌年度へ繰越すべき財源 0 円で、実質収支額は 1,671,730 円の黒字となっている。

（１）歳 入

令和５年度歳入決算は、予算現額 17,981,000 円、調定額 18,270,559 円に対し収入済額 18,270,559 円で、収入率 100%、対前年度比で 1,015,169 円、5.3%の減少となっている。不納欠損額はない。

款別歳入決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度								前年度比較	
予算現額 ⑤	調 定 額 ⑥	収入済額 ⑦	執行率 ⑦/⑤	収入率 ⑦/⑥	⑦の構 成比率	不納欠損額 ⑧	収入未済額 ⑥－⑦－⑧	増 減 ③－⑦＝⑨	増減率 ⑨/⑦
17,108,000	17,140,200	17,140,200	100.2	100.0	88.9	0	0	△ 42,780	△ 0.2
2,145,000	2,145,528	2,145,528	100.0	100.0	11.1	0	0	△ 1,081,091	△ 50.4
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19,253,000	19,285,728	19,285,728	100.2	100.0	100.0	0	0	△ 1,015,169	△ 5.3

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

区 分	令和5年度					
	予算現額 ①	支出済額 ②	執行率 ②/①	②の構 成比率	翌年度繰越額 ③	不用額 ①-②-③=④
総 務 費	1,122,000	970,418	86.5	5.8	0	151,582
事 業 費	16,859,000	15,628,411	92.7	94.2	0	1,230,589
合 計	17,981,000	16,598,829	92.3	100.0	0	1,382,171

（2）歳 出

令和5年度歳出決算は予算現額17,981,000円に対して、支出済額16,598,829円で、執行率92.3%、不用額1,382,171円となっている。前年度比較において1,622,462円（8.9%）減少している。

人件費を除く主な執行状況は次のとおりである。

1 款 総務費

予算現額1,122,000円に対して、支出済額970,418円で、執行率86.5%、不用額151,582円となっている。前年度比較において131,426円（15.7%）増加している。

2 款 事業費

予算現額16,859,000円に対して、支出済額15,628,411円で、執行率92.7%、不用額1,230,589円となっている。前年度比較において1,753,888円（10.1%）減少している。

・介護予防サービス等事業費 15,628 千円

款別歳出決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度						前年度比較	
予算現額 ⑤	支出済額 ⑥	執行率 ⑥/⑤	⑥の構成比率	翌年度繰越額 ⑦	不用額 ⑤-⑥-⑦=⑧	増減 ②-⑥=⑨	増減率 ⑨/⑥
1,120,000	838,992	74.9	4.6	0	281,008	131,426	15.7
18,133,000	17,382,299	95.9	95.4	0	750,701	△ 1,753,888	△ 10.1
19,253,000	18,221,291	94.6	100.0	0	1,031,709	△ 1,622,462	△ 8.9

工業団地整備事業特別会計

区 分	令和5年度							
	予算現額 ①	調 定 額 ②	収入済額 ③	執行率 ③/①	収入率 ③/②	③の構 成比率	不納欠損額 ④	収入未済額 ②－③－④
繰 入 金	602,646,000	602,646,000	602,646,000	100.0	100.0	23.8	0	0
繰 越 金	2,723,000	2,723,297	2,723,297	100.0	100.0	0.1	0	0
市 債	—	—	—	—	—	—	0	—
財 産 収 入	1,924,456,000	1,924,456,800	1,924,456,800	100.0	100.0	76.0	0	0
県 支 出 金	725,000	725,337	725,337	100.0	100.0	0.0	0	0
合 計	2,530,550,000	2,530,551,434	2,530,551,434	100.0	100.0	100.0	0	0

工業団地整備事業特別会計

1. 決算の概要

令和5年度における決算は、歳入総額 2,530,551,434 円、歳出総額 2,530,330,432 円で、歳入歳出差引残額 221,002 円、翌年度へ繰越すべき財源 0 円で、実質収支額は 221,002 円の黒字となっている。

(1) 歳 入

令和5年度歳入決算は、予算現額 2,530,550,000 円、調定額 2,530,551,434 円に対し収入済額 2,530,551,434 円で、収入率 100%、対前年度比で 2,239,954,729 円、770.8%の増加となっている。不納欠損額は無い。

増加の要因は、大島地区工業団地土地売却収入によるものである。

1 款 繰入金

調定額 602,646,000 円に対し収入済額 602,646,000 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 590,661,000 円、4928.3%の増加となっている。歳入全体に占める割合は 23.8%である。大島工業団地整備事業に係る公債費の償還財源が増加の要因である。

・工業団地整備事業繰入金 601,147 千円

2 款 繰越金

調定額 2,723,297 円に対し収入済額 2,723,297 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 47,500,408 円、94.6%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 0.1%である。

3 款 財産収入

調定額 1,924,456,800 円に対し収入済額 1,924,456,800 円で、収入率 100.0%、前年度の収入はなく皆増となっている。歳入全体に占める割合は 76.0%である。

4 款 県支出金

調定額 725,337 円に対し収入済額 725,337 円で、収入率 100.0%、対前年度比で 115,162,663 円、99.4%の減少となっている。歳入全体に占める割合は 0.1%未満である。

款別歳入決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度								前年度比較	
予算現額 ⑤	調 定 額 ⑥	収入済額 ⑦	執行率 ⑦/⑤	収入率 ⑦/⑥	⑦の構 成比率	不納欠損額 ⑧	収入未済額 ⑥－⑦－⑧	増 減 ③－⑦＝⑨	増減率 ⑨/⑦
11,985,000	11,985,000	11,985,000	100.0	100.0	6.9	0	0	590,661,000	4928.3
50,223,000	50,223,705	50,223,705	100.0	100.0	28.7	0	0	△ 47,500,408	△ 94.6
120,000,000	112,500,000	112,500,000	93.8	100.0	64.4	0	0	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
115,888,000	115,888,000	115,888,000	100.0	100.0	66.3	0	0	△ 115,162,663	△ 99.4
182,208,000	174,708,705	174,708,705	95.9	100.0	100.0	0	0	2,355,842,729	1348.4

なお、市債は令和5年度当初予算において廃款し、皆減となっている。

工業団地整備事業特別会計

区 分	令和 5 年度					
	予算現額	支出済額	執行率	②の構	翌年度繰越額	不用額
	①	②	②/①	成比率	③	①-②-③=④
事業費	1,500,000	1,281,500	85.4	0.1	0	218,500
公債費	2,529,050,000	2,529,048,932	100.0	99.9	0	1,068
合 計	2,530,550,000	2,530,330,432	100.0	100.0	0	219,568

(2) 歳 出

令和 5 年度歳出決算は予算現額 2,530,550,000 円に対して、支出済額 2,530,330,432 円で、執行率 100%、不用額 219,568 円となっている。前年度比較において 2,242,457,024 円（779.0%）増加している。

増加の要因は、大島地区工業団地整備事業に係る公債費の繰上償還によるものである。

1 款 事業費

予算現額 1,500,000 円に対して、支出済額 1,281,500 円で、執行率 85.4%、不用額 218,500 円となっている。前年度比較において 274,607,500 円（99.5%）減少している。

2 款 公債費

予算現額 2,529,050,000 円に対して、支出済額 2,529,048,932 円で、執行率 100.0%、不用額 1,068 円となっている。前年度比較において 2,517,064,524 円（21002.8%）増加している。

- ・市債償還元金 2,520,225 千円
- ・市債償還利子 8,824 千円

款別歳出決算前年度比較表

(単位：円・%)

令和4年度						前年度比較	
予算現額 ⑤	支出済額 ⑥	執行率 ⑥/⑤	⑥の構 成比率	翌年度繰越額 ⑦	不用額 ⑤-⑥-⑦=⑧	増 減 ②-⑥=⑨	増減率 ⑨/⑥
286,111,000	275,889,000	96.4	95.8	0	10,222,000	△ 274,607,500	△ 99.5
11,985,000	11,984,408	100.0	4.2	0	592	2,517,064,524	21002.8
298,096,000	287,873,408	96.6	100.0	0	10,222,592	2,242,457,024	779.0

財産に関する調書

財産に関する調書

各会計における公有財産、有価証券、物品、債権及び基金に関する決算年度中における増減高並びに令和5年度末現在高は、次のとおりである。

一般会計

1. 公有財産

(1) 土地及び建物

土地は前年度と比較して 4,251 m²増加し、24,184,112 m²となっている。

建物の総面積は、前年度と比較して 4,809 m²減少し、307,827 m²となっている。

(2) 山林

山林面積は、本年度中の増減はなく、19,271,763 m²となっている。

立木については、年度中 4,550 m³の減少により、年度末で 246,623 m³の推定量となっている。

(3) 動産

動産については、前年度と比較して船舶1隻・15総トン及び浮棧橋1個の減少となっており、船舶1隻・16総トン、浮棧橋5個である。

(4) 有価証券

有価証券については、年度中の増減はなく、崎戸商船株式会社他4社の株券で、本年度末現在高は、85,726,000円である。

(5) 出資による権利

令和5年度の出資金は、1,087,947円減少し、本年度末出資残高は、財団法人長崎県国際交流協会他17先で315,292,204円となっている。

2. 物品

庁用車両については、前年度と比較して3台減少し、年度末の車両保有高は、161台である。

3. 債権

債権は、年度中に4,959,900円減少し、年度末貸付現在高は191,080,996円となっている。

4. 基金

財政調整基金等について、関係諸帳簿と照合した結果、調書の記載事項に誤りは認められなかった。

各基金の明細及び令和5年度末の現在高は次のとおりである。

基金現在高表

(単位：円)

区 分	4 年度末現在高	5 年度中増減額 (債権を含む)	5 年度末現在高
財政調整基金	3,192,290,000	35,197,000	3,227,487,000
減債基金	1,036,825,000	55,016,000	1,091,841,000
地域振興基金	4,979,035,000	△ 208,578,000	4,770,457,000
社会福祉基金	2,049,628,035	△ 14,675,000	2,034,953,035
災害弔慰金等基金	20,668,259	△ 379,678	20,288,581
生活環境整備基金	5,382,180	81	5,382,261
ふるさと水と土保全対策基金	121,858,206	17,336	121,875,542
農業振興基金	186,240,235	0	186,240,235
漁業振興基金	191,805,000	△ 4,228,000	187,577,000
商工観光振興基金	50,385,765	0	50,385,765
公共住宅整備基金	15,303,527	2,385,230	17,688,757
合併市町村振興基金	2,889,754,000	0	2,889,754,000
教育振興基金	8,803,266	136	8,803,402
奨学資金貸付基金	99,928,000	19,898,000	119,826,000
ふるさと西海応援寄附金基金	718,560,000	159,132,000	877,692,000
西海市過疎地域持続的発展基金	276,494,000	△ 23,696,000	252,798,000
西海市公共交通整備基金	42,217,524	△ 5,851,316	36,366,208
子ども夢基金	510,634,987	△ 6,333,810	504,301,177
防衛施設周辺公園管理基金	11,136,597	9,701,444	20,838,041
西海地区スクールバス運行事業基金	30,039,676	10,001,198	40,040,874
青少年スポーツ振興基金	362,379,209	△ 108,900,708	253,478,501
林業振興基金	22,352,667	4,450,200	26,802,867
防衛施設周辺自治会運営支援事業基金	7,660,253	312,302	7,972,555
庁舎建設整備基金	500,000,000	100,000,000	600,000,000
長崎県証紙購買基金	1,000,000	0	1,000,000
土地開発基金	285,494,688	4,295	285,498,983
計	17,615,876,074	23,472,710	17,639,348,784

貸付基金

(単位：円)

区 分	4 年度末現在高	5 年度中増減額 (債権を含む)	5 年度末現在高
奨学資金貸付基金(基金の額)	99,928,000	19,898,000	119,826,000
備 考	貸付額 81,565,500円 現金残額 38,260,500円		

(単位：円)

寄附金

(単位：円)

区 分	4 年度末現在高	5 年度中増減額 (債権を含む)	5 年度末現在高
ふるさと西海応援寄附金基金(基金の額)	718,560,000	159,132,000	877,692,000
計	718,560,000	159,132,000	877,692,000

土地開発基金

(単位：円・㎡)

区 分			4 年度末現在高	5 年度中増減額 (債権を含む)	5 年度末現在高
不動産	土地	宅 地	22,246.20㎡	0.00㎡	22,246.20㎡
		田 畑	15,526.00㎡	0.00㎡	15,526.00㎡
		山 林	494,542.00㎡	0.00㎡	494,542.00㎡
		その他	26,999.00㎡	0.00㎡	26,999.00㎡
土地開発基金(預金・債権)			285,494,688	4,295	285,498,983

国民健康保険特別会計（事業勘定）

1. 基金

基金現在高表

（単位：円）

区 分	4 年度末現在高	5 年度中増減額 (債権を含む)	5 年度末現在高
国民健康保険財政調整基金	430,508,000	48,055,000	478,563,000
国民健康保険出産費資金貸付基金(基金の額)	4,000,000	0	4,000,000
国民健康保険高額療養費貸付基金(基金の額)	15,000,000	0	15,000,000
計	449,508,000	48,055,000	497,563,000

貸付基金

（単位：円）

区 分	4 年度末現在高	5 年度中増減額 (債権を含む)	5 年度末現在高
国民健康保険出産費資金貸付基金(基金の額)	4,000,000	0	4,000,000
備 考	貸付額 0円	現金残額 4,000,000円	

（単位：円）

区 分	4 年度末現在高	5 年度中増減額 (債権を含む)	5 年度末現在高
国民健康保険高額療養費貸付基金(基金の額)	15,000,000	0	15,000,000
備 考	貸付額 0円	現金残額 15,000,000	

国民健康保険特別会計（直診勘定）

1. 公有財産

(1) 土地及び建物

土地は、本年度中の増減はなく、2,182.22 m²となっている。

建物についても、本年度中の増減はなく、1,007.15 m²となっている。

2. 物品

物品については、自動現像機が 2 台、自動間歇牽引装置が 1 台減少している。

交通船特別会計

1. 公有財産

(1) 動産

動産は、本年度中の増減はなく、船舶1隻(99総トン)である。

(2) 無体財産権

無体財産権は、本年度中の増減はなく、航路権1件である。

2. 基金

基金現在高表

(単位：円)

区 分	4年度末現在高	5年度中増減額 (債権を含む)	5年度末現在高
交通船整備基金	2,054	0	2,054
計	2,054	0	2,054

介護保険特別会計（保険事業勘定）

1. 基金

基金現在高表

(単位：円)

区 分	4年度末現在高	5年度中増減額 (債権を含む)	5年度末現在高
介護給付費準備基金	514,530,751	86,207,081	600,737,832
計	514,530,751	86,207,081	600,737,832

介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

1. 物品

物品については、本年度中の増減はない。

工業団地整備事業特別会計

1. 公有財産

(1) 土地及び建物

土地は前年度と比較して 9,891.96 m²減少し、109,716.85 m²となっている。

(2) 動産（行政財産）

動産は、本年度中の増減はなく、配水管（H I V P φ 150）が 179.6m、配水管（H I V P φ 100）が 251.6m、配水管（H I V P φ 75）が 240.3m、給水管（H P P φ 50）が 122.3m、給水管（H P P φ 25）が 17.5mとなっている。

む す び

む す び

令和５年度の地方財政の規模は 92 兆 350 億円（前年度比 1.6%、1 兆 4,432 億円増）となっており、歳出のうち公債費を除いた地方の政策的経費である地方一般歳出は 76 兆 4,839 億円（前年度比 0.8%、6,078 億円増）となっている。

歳入では、地方税が 42 兆 8,751 億円（前年度比 4.0%、1 兆 6,446 億円増）、地方譲与税が 2 兆 6,001 億円（前年度比 0.1%、23 億円増）、地方特例交付金が 2,169 億円（前年度比 4.3%、98 億円減）となっている。

また、地方交付税が 18 兆 3,611 億円（前年度比 1.7%、3,073 億円増）、地方債が 6 兆 8,163 億円（前年度比 10.4%、7,914 億円減）となっている。

この結果、地方一般財源総額は、62 兆 1,635 億円（前年度比 0.2%、1,500 億円増）となっている。

歳出では、一般行政経費が 42 兆 841 億円（前年度比 1.5%、6,408 億円増）となっており、公債費が 11 兆 2,614 億円（前年度比 1.4%、1,645 億円減）となっている。

投資的経費は、直轄・補助事業が 5 兆 6,594 億円（前年度比 0.1%、54 億円減）、地方単独事業が 6 兆 3,137 億円（前年度と同額）で、総額 11 兆 9,731 億円となっている。

このような財政状況にありながら、多くの自治体において引き続き人口減少や超高齢化社会への対応、デジタル化の推進、自然災害への備えなど、喫緊に取り組むべき課題に直面している。

しかし、普通交付税は合併特例算定が終了し令和３年度より一本算定となっており、更に厳しい財政運営が求められている。

本市においては、人口減少対策、工業団地の分譲、農業基盤整備事業を実施したほか、海外情勢の影響などによるエネルギー価格高騰対策や物価高騰緊急支援を広く実施している。

一般会計の決算においては、大島地区工業団地の売却に伴い、整備事業の財源とした地方債の繰上償還を行うための工業団地整備事業特別会計への繰出金や学校施設等整備事業などによる歳出の増加があったものの、新型コロナウイルス感染症対応の各種事業の減少や、災害による大規模な被害が発生しなかったことなどから、令和４年度に比べ減額となっている。

平成 29 年度を初年度とする「第 2 次西海市総合計画」は、令和４年度より後期基本計画の実行期間に入り、持続可能な社会の・経済の実現に向けた施策を盛り込み、人口減少の克服、雇用創出、定住促進、産業振興、教育の充実等の各目標を掲げ、これらの実現に向け引き続き各種事業に取り組んでいる。

以上を踏まえ、令和５年度決算審査を実施した

令和5年度一般会計の決算額は、歳入24,006,900,383円、歳出22,864,769,989円で歳入歳出差引残額1,142,130,394円、翌年度へ繰越すべき財源153,010,000円を差し引いた実質収支額は989,120,394円の黒字となっている。前年度と比べ、歳入については、426,643,107円、1.7%減となり、歳出については、207,068,130円、0.9%減となっている。

歳入の款別で主なものについて、国庫支出金は前年度比546,587千円、14.6%減となっている。これは、公共土木施設災害復旧費国庫負担金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などの減額によるものである。

歳入の13.0%を占める市税は、前年度比14,220千円、0.5%増となっている。これは、個人住民税の所得割額の増などによるものである。

歳入の36.9%を占める地方交付税は、前年度比107,217千円、1.2%増となっている。

繰入金では、事業の財源として地域振興基金の取り崩しを行うなどしたこと、前年度比371,918千円、46.3%増となっている。

市債は、長崎県から配分される過疎対策事業債の協議可能額が減少したことや、臨時財政対策債の借入額が減少したことなどにより、前年度比226,700千円、7.0%減となっている。

歳出の款別で主なものについて、総務費は、前年度比28,751千円、0.9%減となった。これは、大島地区工業団地の売却に伴い、整備事業の財源とした地方債の繰上償還を行うため工業団地整備事業特別会計に繰出金を支出したものの、庁舎建設整備基金や過疎地域持続的発展基金積立金への積立てを縮小したことなどによるものである。

民生費は、前年度比196,039千円、2.9%増となった。これは、電力・ガス・食料品等価格高騰支援事業などを実施したことなどによるものである。

衛生費は、前年度比56,980千円、2.0%減となった。これは、新型コロナウイルス予防接種事業の減などによるものである。

農林水産業費は、前年度比20,890千円、2.7%増となった。これは、西彼農村環境改善センター改修事業や雹害支援対策事業を実施したことなどによるものである。

商工費は、前年度比272,284千円、40.0%減となった。これは、新型コロナウイルス感染症対策として実施した市内中小事業者の支援等、各種事業の減少などによるものである。

土木費は、前年度比45,533千円、4.4%増となった。これは、市道雪浦平坦線橋梁撤去事業の実施などによるものである。

消防費は、前年度と同程度（前年度比1,591千円、0.2%減）となった。

教育費は、前年度比232,855千円、11.1%増となった。これは、大瀬戸中学校施設等整備事業及び西海中学校施設等整備事業の実施などによるものである。

災害復旧費は、前年度比534,349千円、59.8%減となった。これは、災害による大規模な被害が発生しなかったことによるものである。

公債費は、前年度比184,945千円、8.9%増となった。これは、元利償還金の

増加によるものである。

特別会計 7 事業の決算総額は歳入 10,892,101,290 円、歳出 10,700,437,029 円で歳入歳出差引額の総額は 191,664,261 円で、翌年度に繰越すべき財源 0 円を差し引いた実質収支額は 191,664,261 円となっている。

今回の決算審査では、各課で実施している事業全般に加え、成果説明書等に記載された事業の中から、特に重要と思われる事業を対象として、適正な事務が行われているかについて集中的に審査を行った。あわせて地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、健全化判断比率及びその算定の基礎となる書類の審査を行った。

以下の点を指摘事項とする。

(1) 財政運営について

令和5年度の一般会計において、減債基金の取り崩しはない。

期末市債残高は19,229,203千円となり、前年度末に比べ490,160千円、2.5%減少している。

「財政規模のうちどれぐらいの割合の一般財源が公債費に充てられたか」をあらわす実質公債費比率（小さいほど好ましい）は前年度の△0.9%から0.7%となっている。

「財政運営の弾力性（余裕度）」をあらわす経常収支比率（小さいほど好ましい）は前年度85.6%に対して87.8%となっている。

実質赤字比率、連結実質赤字比率及び将来負担比率（いずれも無し、または小さいほど好ましい）は、いずれも無い。

年度末の基金残高は、前年度末に比べ23,468千円、0.1%増加し17,352,850千円となっており臨時的な財政需要に対する余裕度は、総合的にかなり高いと言える。

これらの良好な指標は、合併以来、財源確保と効率的な事業の執行による歳出削減に努め、さらに繰上償還により市債残高の圧縮を進めてきたこれまでの財政運営が成果を上げているものと判断される。

財政状況の推移（決算統計による）

（単位：千円）

区 分	5年度	4年度	3年度	2年度	元年度
実質公債費比率	0.7 %	△ 0.9 %	△ 1.8 %	△ 2.8 %	△ 2.1 %
公債費比率	- %	- %	- %	- %	- %
債務負担行為を含む公債費比率	- %	- %	- %	- %	- %
起債制限比率	- %	- %	- %	- %	- %
基金現在高	17,352,850	17,329,382	16,431,927	15,748,550	15,701,566
地方債現在高	19,229,203	19,719,363	19,801,527	20,616,442	20,341,163
財政力指数	0.29	0.29	0.29	0.29	0.30
経常収支比率	87.8 %	85.6 %	83.9 %	83.6 %	87.7 %
実質収支比率	8.14 %	8.73 %	9.54 %	6.79 %	8.52 %

※基金現在高は土地開発基金及び長崎県証紙購買基金を除く

自治体の財政的な自立度を表す財政力指数は、令和2年度から横ばいである。しかし、数年来の賃金上昇基調による給与所得者の所得増などの要因で市税収入が2年連続して増加しており、財政的な自立度向上につながる動きがみられる。

この流れを継続させるためには雇用の確保、安心できる居住環境の創出など、市税の増収に繋がる政策の展開が求められており、第2次西海市総合計画の後

期計画の策定に当たり実施した市民アンケートにおいても、優先的に取り組むべき重点分野として「医療体制の充実」や「雇用環境の充実」などがあげられている。

これに対応する事業として「医療機関新規開設・承継補助事業」では、(仮称)西海救急クリニックの開設が決定し、本市医療の中心的役割が期待される。安全安心の確保による人口減少対策の重要な施策であり、開業に向けて引き続き円滑な事業の実施に努められたい。

同じく重点分野として挙げられている雇用の面では、令和4年度に完成した大島工業団地は今年度榑大島造船所が購入し、本市の重要課題である雇用創出に大きな期待が寄せられるところである。

一方歳出面においては、人件費や物価高騰による行政コストの上昇、道路橋梁や上下水道を始めとする各種インフラの整備・更新を控え、公共施設も多数有することから、今後も多額の支出が見込まれ、義務的経費が裁量的経費を圧迫している。

D Xの考え方を活かした事務事業の効率化や、市民の理解を得ながらの管理経費の圧縮など、歳入に見合った歳出構造への転換が必要であろう。

今後もこれまで同様、効率的な財政運営に努められたい。

(2) 予算の執行

本年度は、市民のニーズに応え、基本目標を達成すべく、人口減少対策、エネルギー価格高騰対策や物価高騰緊急支援、降雹被害への支援対策の実施など様々な事業が実施された。

人口減少対策において「移住定住促進事業」により、空き家活用移住定住促進事業補助金の交付、窓口での移住相談による移住促進が図られている。

「電力・ガス・食料品等価格高騰支援事業」では物価高騰への影響が大きい世帯等への給付金支給や、市民及び事業者等の水道料金の基本料金部分の減免を行っている。

「医療機関新規開設・承継補助事業」では、医療資源の確保ならびに医師の高齢化という観点から継続して事業を行っている。

「雹害支援対策事業」では、降雹により農作物や農業用施設に被害を受けた農家に対し、補助金を交付する等の支援を行っている。

「農業競争力強化基盤整備事業」では白崎・小迎・面高の3地区で進捗している県営農業基盤整備事業への地元負担金を支出している。

「西海ふるさと便事業」は、前年度でいったん終了した事業であったが実施要件を変更して再開し、生産者及び消費者からの要望に応じている。

今後も諸情勢の変化に敏感に対応した事業実施を行い、適時的確な予算執行に努められたい。

(3) 企業誘致と地場産業の育成

「第2次西海市総合計画」において、まちづくりの基本目標として「さいかいで活躍できるしごとづくり」が掲げられ、新規事業の起業促進や市外優良企業の誘致に力を入れるとともに、ブランド化、高付加価値化などの手法を活用し、高い収益性と安定性を備えた地場産業を育成することとしている。

「西海創生推進事業」では、“新・働き方講座 SAIKAI”によりA Iを活用する技術習得支援などを実施し、起業・就業する市民が増加している。これまで市外に発注していた業務を市内事業者で受注するなど経済の循環に効果が出ている。

「特産品ブランド力強化対策事業」では、大消費地での「西海フェア」実施や、食品卸等のバイヤーとの商談・招聘を専門家に委託し、商品力と知名度向上を図っている。

「ふるさと西海応援寄付金事業」では令和5年10月の制度改正の影響があったが、寄付金額は前年比3.1%減の942,003千円とし、市内製品の安定販売に寄与している。

大島地区工業団地については、令和4年度に造成工事が完成し、(株)大島造船所が購入したことで新たな雇用について大きな期待が寄せられている。

また、工業団地「パールテクノ西海」への企業誘致についても、引き続き関係機関との連携を図り早期誘致に努められたい。

(4) その他所感

職員の業務への取り組みとして、「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業」については、公共料金等の減免、複雑な対象者抽出や数次にわたる事業の追加など、多くの部署で相当な事務負担が発生していると考えられるなか、円滑に事業が実施されている。

また令和5年10月27日に発生した降雹では、果樹・野菜・農畜産施設等に大きな被害をもたらしたが、被災状況を迅速に把握し、諸条件による厳しい制約のもと、県の支援策及びこれを補完する市単独事業を短期間に取りまとめ、生産者の営農意欲を支えようと努めている。

あくまで例示の2件であるが、異例の事態に対し、通常業務に大きな支障を生じさせず事務事業を推進してきたことは、市民への迅速・的確なサービスの提供を行おうとする職員の真摯な姿勢、使命感によるところが大きいといえる。

今後も職員一人ひとりがこのような姿勢で業務に取り組み、西海市勢発展の原動力となって活躍してもらいたい。

最後に、今回の決算審査で指摘した項目については、常に留意され今後の業務に生かされるよう要望し決算審査の結びとする。

